

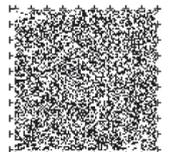


V

# 施策・事業

---

NAGOYA KODOMO・KOSODATE  
WAKUWAKU PLAN 2029

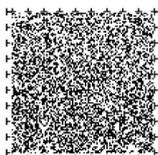


## ① 施策・事業の概要

めざす姿の実現に向け、課題を解決していくための取り組みを 20 の施策として体系化し、各施策を推進する主な事業として 271 事業を掲載します。

施策		事業数	ページ
施策 1	子どもの権利を守り生かすことへの支援	12	48
施策 2	子どもの健康・いのちの支援	23	52
施策 3	安全・安心で快適に過ごせる環境づくり	28	58
施策 4	多様な居場所と交流・体験の支援	33	64
施策 5	子ども中心の学びの支援	21	73
施策 6	子ども・若者の未来の応援	6	79
施策 7	安心して子どもを生み、親として成長することへの支援	22	82
施策 8	経済的負担の軽減	9	87
施策 9	地域全体での子育て支援	14	89
施策 10	ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた支援	5	93
施策 11	質の高い乳幼児期の教育・保育の総合的な提供	23	95
施策 12	社会的自立に困難を有する子ども・若者への総合的な支援	11	101
施策 13	障害や発達に特性のある子どもとその家庭への支援	19	105
施策 14	虐待を受けている子どもなど配慮を必要とする子どもとその家庭への支援	23	111
施策 15	社会的養育が必要な子どもへの支援	6	117
施策 16	ひとり親家庭の子どもとその家庭への支援	24	119
施策 17	いじめなどの未然防止と早期発見・解決への対応	7	124
施策 18	外国につながる子どもとその家庭への支援	11	127
施策 19	子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないための貧困対策の推進	47	130
施策 20	子ども・若者・子育て家庭を応援する社会づくり	12	142

※各施策の事業数には重複掲載事業を含む。



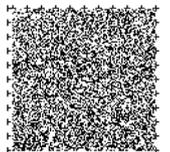
## ② 子どもの未来全力応援

若年人口が急激に減少する2030年代に入るまでが少子化傾向を反転できるラストチャンスであることを踏まえ、子どもの未来全力応援として、子ども、若者、子育て家庭を全力で応援する取り組みを局横断的に進め、子育てしやすい社会環境づくりを進めています。

本取り組みでは幅広い施策分野にまたがって事業を展開しており、その事業の一覧を下に掲載しました。また下表に掲載されている事業については、各施策ページにおいて「★」を記載します。なお、下表には、事業のうちの一部が本取り組みに位置づけられているものも含まれます。

本計画の期間内においても必要に応じてさらなる充実をはかり、さまざまな取り組みを進めていきます。

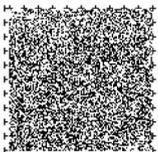
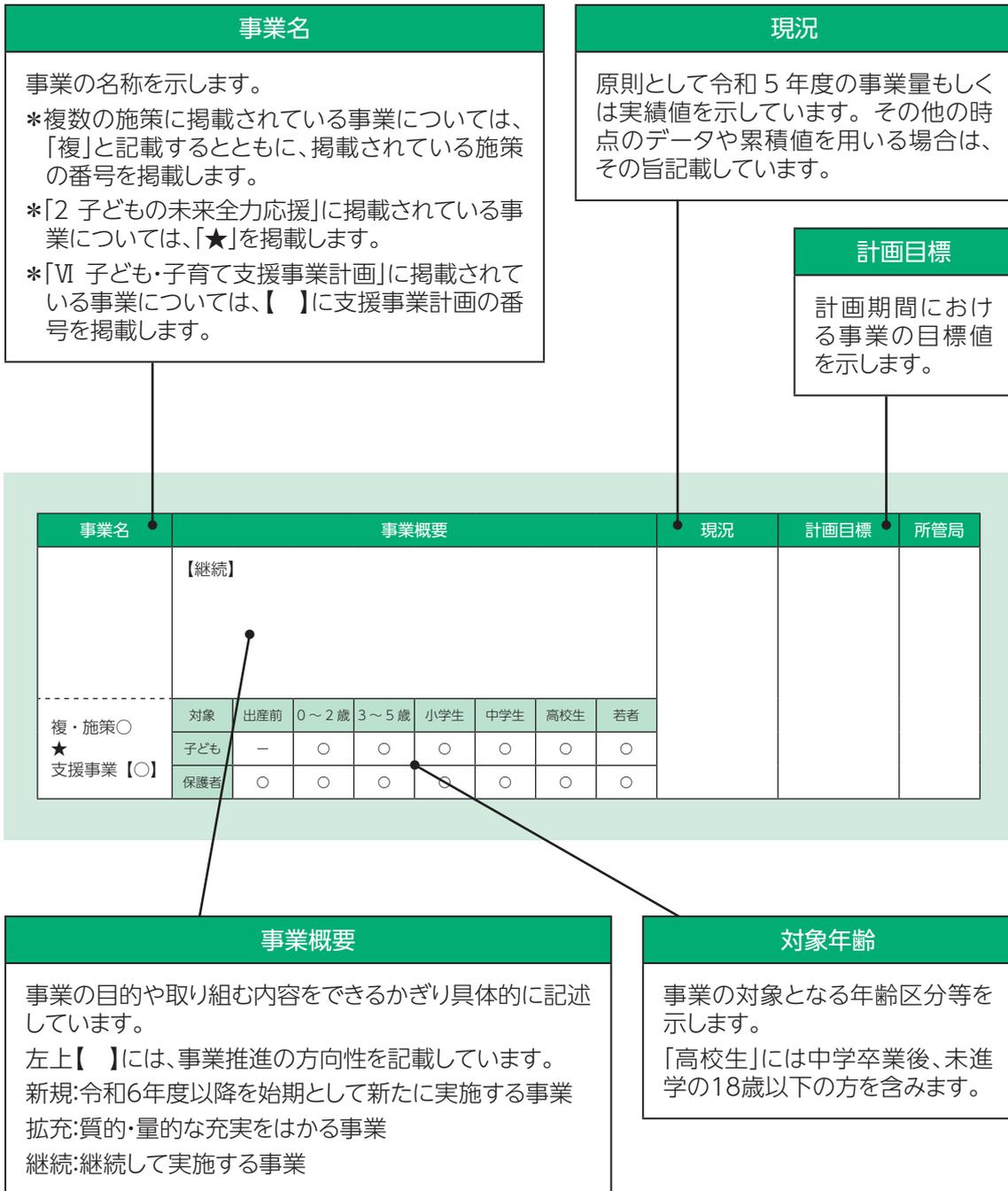
分類	施策	事業名	所管局
社会	3	バリアフリーのまちづくりの推進	健康福祉局
子育て家庭	3・19	なごや子ども住まいるプロジェクトの推進	住宅都市局
社会	3・20	地域に身近な公園の再生	緑政土木局
社会	3	地下鉄駅のエレベーターの整備	交通局
社会	3・20	地下鉄駅への「子ども・子育てサポートベンチ」の設置	交通局
社会	3・20	地下鉄駅への授乳室の設置	交通局
社会	3・20	地下鉄駅でのベビーカーレンタルの試行導入	交通局
子ども	4・6	子どもの体験活動の推進	子ども青少年局
子ども	4	子ども会活動への支援	子ども青少年局
子ども	4	児童館における子どもの育成	子ども青少年局
子育て家庭	4	留守家庭児童健全育成事業助成	子ども青少年局
子育て家庭	4	トワイライトルーム	子ども青少年局
子育て家庭	4	トワイライトスクール	子ども青少年局
子ども	4・6	小中高生起業家人材育成事業	経済局
子ども	4	子どもの読書活動の推進	教育委員会
子ども	5・6	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	教育委員会
子ども	5・6	キャリア教育の推進	教育委員会
子ども	5・17	校内の教室以外の居場所づくり	教育委員会
若者	6	出会いや結婚の希望をかなえる支援	子ども青少年局
子育て家庭	7	産前・産後ヘルプ事業	子ども青少年局
子育て家庭	7・14	産後ケア事業	子ども青少年局
子育て家庭	7	妊婦タクシー利用支援事業	子ども青少年局
子育て家庭	8・19	就学援助	教育委員会
子育て家庭	8	私立高等学校授業料補助	教育委員会
子育て家庭	8・19	高等学校等入学支援金	教育委員会
子育て家庭	9	子育て応援拠点事業	子ども青少年局
子育て家庭	9	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）	子ども青少年局
子育て家庭	10・20	子育て支援企業認定・表彰制度	子ども青少年局
子育て家庭	10・20	雇用等における女性の活躍促進	スポーツ市民局
子ども	14・19	教育と福祉の連携による支援の充実	子ども青少年局 教育委員会
子ども	15・19	児童養護施設等入所児童及び退所した児童への自立支援	子ども青少年局
子ども	16・19	ひとり親家庭転居費用補助金	子ども青少年局
子ども	16・19	ひとり親家庭の通学支援としての自転車駐輪場の利用料金負担軽減補助	子ども青少年局
子ども	16・19	ひとり親家庭の高校生通学定期補助	子ども青少年局
子ども	18	日本語指導が必要な児童生徒等の支援	教育委員会
社会	20	子どもや子育て家庭にやさしい社会機運の醸成	子ども青少年局 はじめ関係局



### ③ 施策・事業

施策と各施策を推進する主な事業を掲げます。

#### ■事業の見方



**施策 1**    **子どもの権利を守り生かすことへの支援**

なごや子どもの権利条例の趣旨が広く市民に周知され、共有されるよう広報・啓発を行うとともに、子どもが意見を表明する機会が与えられ、社会参画していけるよう取り組みを広めていきます。

また、子どもの権利を守る文化及び社会の実現のため、子どもの権利保障の取り組みを進めます。

あわせて、気づきや学びなどを通じて人権尊重の理念や重要性について認識を深め、日々の生活において人権を尊重する意識や行動を確実なものとしていくことができるよう、啓発活動に取り組みます。さまざまな生き方や考えの違いを認め合い、互いの個性を尊重し、支え合う社会づくりを推進します。

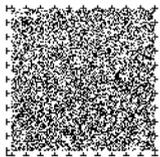
**関連する個別計画**

▶ 名古屋市男女平等参画基本計画 2025

▶ なごや人権施策基本方針

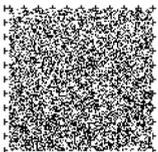
▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
001 なごや子どもの権利条例の推進	【継続】 なごや子どもの権利条例の広報・啓発を行うとともに、条例に基づき設置されているなごや子ども・子育て支援協議会を開催し、子どもに関するさまざまな施策の進捗状況について意見聴取を実施								イベントでの啓発グッズの配布 3回	さまざまな機会を捉えた啓発活動による条例認知度の向上	子ども青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子どもの権利擁護機関と連携した条例広報・普及啓発の実施	子どもの権利擁護機関と連携した条例広報・普及啓発の実施	
複・施策 20	子ども		○	○	○	○	○	○	なごや子ども・子育て支援協議会の開催 3回	なごや子ども・子育て支援協議会の開催	
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
002 子どもの社会参画の推進	【継続】 子どもが、会議やイベントなどの企画実施を通して、自分の意見を表明し、他者の考えを認め、尊重し合うことができる機会を提供するなど、子ども青少年局を始め本市の様々な部局で、子どもの意見を反映させることに取り組めるよう社会参画を推進するとともに、その状況を広く情報発信することで、市民の子どもの権利への理解・協力を促進								子どもワークショップの実施 2回	子どもワークショップの実施  子どもアンケートの実施	子ども青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	「子どもの社会参画のよりどころとなる指針」の市職員への普及啓発	「子どもの社会参画のよりどころとなる指針」の市職員への普及啓発・取組状況の情報発信（市民への啓発）	
	子ども		○	○	○	○	○	○	子どもの社会参画の推進懇談会の開催 4回	子どもの社会参画の推進懇談会の開催	
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			

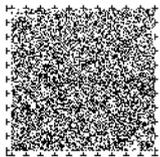


V  
施策・事業

事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局																								
003 子どもの権利擁護機関の運営	<p>【継続】</p> <p>子どもの権利を守る文化及び社会の形成をめざし、子どもの最善の利益を確保するため、子どもの権利の侵害に対して、子どもや保護者などからの相談・申立てや、自己の発意に基づき子どもの権利の保障をはかる独立性が担保された第三者機関を運営するとともに、子どもや幅広い層の大人に対し子どもの権利に関する普及啓発を推進。運営や普及啓発にあたっては子どもから意見を聞き一緒に活動する「てつなぎなごもんず」等を通じ、子どもの権利擁護機関として子どもの参加する権利を保障</p>	<p>初回相談件数 418 件</p> <p>延べ相談対応件数 2,922 件</p> <p>講師派遣件数 52 件</p> <p>てつなぎなごもんず登録者数 112 人</p>	<p>運営</p> <p>子どもの権利に関する普及啓発の推進</p> <p>より相談しやすい相談方法の検討・実施</p>	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○	○	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○	○	○	○	○																					
保護者	○	○	○	○	○	○	○																					
004 学校内サロン推進事業	<p>【継続】</p> <p>高校生が身近で安心できる学校という場において、さまざまな大人が関わりながら、自己開示や意見表明ができる取り組みを推進</p>	<p>実施 3 校</p> <p>▶利用者数 延べ 4,001 人</p> <p>▶実施回数 延べ 57 回</p>	実施	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども						○		保護者										
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども						○																						
保護者																												
005 高校生社会参画アクション事業	<p>【継続】</p> <p>高校生世代が地域の課題を発見し、解決に向けた行動計画を策定する活動を通じて、主体的に参画できる大人の育成をはかるとともに、社会参画への意義や必要性を学ぶ機会を提供</p>	<p>本格実施に向けたモデル事業の実施</p> <p>▶開催回数 年 6 回</p> <p>▶参加者数 20 名</p>	モデル事業の検証を踏まえて本格実施（年 6 回程度）	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども						○		保護者										
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども						○																						
保護者																												
006 多様な生き方への理解促進	<p>【継続】</p> <p>誰もが性別・性自認・性的指向に関わりなく人権が尊重される社会の実現をめざすため、多様な生き方や性のあり方に対する差別や偏見を解消し、正しい理解を広め、当事者の生きづらさを解消することを目的として、意識啓発、SNS を含めた専門相談のほか、名古屋市ファミリーシップ制度を実施</p>	<p>講座、セミナーの開催 年 3 回</p> <p>性的少数者に関する専門相談の実施 月 3 回</p> <p>▶相談件数 81 件</p>	<p>講座、セミナーの開催</p> <p>性的少数者に関する専門相談の実施</p>	スポーツ市民局																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども				○	○	○	○	保護者	○	○	○	○	○	○	○	名古屋市ファミリーシップ制度の実施	名古屋市ファミリーシップ制度の実施	
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども				○	○	○	○																					
保護者	○	○	○	○	○	○	○																					



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
007 なごや人権啓発センターの運営	【継続】 子どもの人権をはじめとする各人権分野についてのパネルやタッチパネルPCを使用した展示のほか、図書・視聴覚資料の閲覧・貸出や人権相談などを実施するとともに、小・中学校などの社会見学や、市民・企業・団体向けの研修を実施								なごや人権啓発センターの運営 ▶利用者数 43,416人	なごや人権啓発センターの運営 ▶利用者数 45,000人	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
008 メディアや啓発資料などによる人権啓発の推進	【継続】 広報なごやなどのメディアや各種啓発資料の作成・提供を通じた人権啓発を実施								地下鉄・市バス車内等に啓発ポスター掲示  人権啓発広告の掲載	人権啓発広告の掲載	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	人権啓発冊子の購入・配付	人権啓発冊子の購入・配付	
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
009 講演会・研修会などによる人権啓発の推進	【継続】 人権週間や人権強調月間などにおいて、人権に関してさまざまな視点からテーマを設定したイベント、映画会などの啓発事業を実施								啓発事業の参加者数 ▶講演会 389人 ▶映画会 1,093人 ▶人権セミナー 335人 ▶人権スポーツ教室・車いすバスケ体験教室 84人	イベント・映画会及び人権セミナーの開催などの人権啓発事業の実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
010 人権尊重のまちづくり事業	【継続】 人権意識が広くいざわたった地域社会づくりを進めるため、市民の参画と協働による啓発・学習活動などを実施								16区において実施 ▶参加者数 2,128人	16区において実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
011 若年層に向けた人権啓発イベントの実施	【新規】 人権啓発が届きにくい世代である若年層等の人権意識の向上をはかるため、市内の大学生等が直接、企画等に関わる若年層等向けの人権啓発イベントを実施するとともに、事業に携わった学生のネットワークを構築し、人権啓発サポーターとして同世代等へ広く発信								— (令和6年度開始)	実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども						○	○			
	保護者						○	○			



事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局				
012 学校教育における人権教育の推進	【継続】 あらゆる差別や偏見をなくし、お互いの人権を認め合う人間性豊かな子どもを育成するため、学校の教育活動全体を通じた人権教育を市立の全校（園）で実施するとともに、職務や経験年数に応じた教職員の人権教育研修を計画的に実施	実施 ▶人権教育 全校（園） ▶教職員の人権教育 研修	実施 ▶人権教育 全校（園） ▶教職員の人権教育 研修	教育 委員会				
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども			○	○	○	○	
	保護者							

## コラム - column -

### 知っていますか？ 子どもの権利

「子どもの権利条約（「児童の権利に関する条約）」は、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。18歳未満の子ども（児童）を権利を持つ主体と位置づけ、「差別の禁止」、「子どもの最善の利益」、「生命、生存及び発達に対する権利」、「子どもの意見の尊重」の4つを基本的な考え方として、子どもたちが持っているさまざまな権利が定められています。1989年に国連総会において採択され、1990年に発効。日本が批准したのは1994年のことでした。

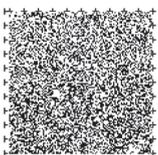
「なごや子どもの権利条例」（205ページに掲載）も、子どもの権利条約を基本として制定されました。



なごや子どもの権利条例  
マスコットキャラクター  
なごっち

そして、2023年4月に施行された「こども基本法」で、子どもの権利条約の精神にのっとり、子どもや若者に関する取り組みを進めていくための基本となる事項が定められました。

なごや子どもの権利条例やこども基本法では、年齢で必要なサポートが途切れないよう、18歳未満の方だけでなく、同じように権利を認めることが適当である方も含めて、子どもの権利の保障に取り組んでいます。



**施策 2**    **子どもの健康・いのちの支援**

子どもの健康が保持されるよう、安心して健診を受けられる環境を整え、質を高めていきます。また、小児医療体制の充実・確保に取り組むとともに、子どもの医療費を助成します。

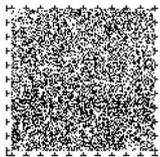
心身の健全育成をはかるため、運動に親しむ子どもを増やす取り組みを進め、子どもの体力・運動能力の向上の推進をはかります。さらに、乳幼児期からの望ましい食習慣の定着及び食を通じた豊かな人間性の形成に向け、食に関する学習の機会や情報提供に取り組みます。

誰も自殺に追い込まれることのないよう、自殺予防教育や相談支援など総合的な自殺対策に取り組むとともに、学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実につとめます。

**関連する個別計画**

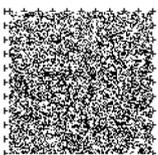
- ▶ 健康なごやプラン 21（第 3 次）
- ▶ 名古屋市食育推進計画（第 4 次）
- ▶ いのちの支援なごやプラン（第 2 次）
- ▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
013 乳幼児健康診査	【継続】 乳幼児の身体・精神面の発育発達、疾病等の早期発見及び健康の保持増進をはかるため、総合的な健康診査を実施								3 か月児健康診査受診率 97.1%	実施	子ども 青少年局
									1 歳 6 か月児健康診査受診率 97.6%		
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	3 歳児健康診査受診率 97.6%		
	子ども	○	○								
	保護者										
014 新生児乳児等訪問指導	【継続】 健全な発育発達等の保健指導や支援のための新生児乳児家庭全戸訪問並びに母親の疾患、多胎児世帯等継続支援が必要な乳児及び妊婦への訪問を実施								新生児乳児訪問率 94.4%	実施	子ども 青少年局
	支援事業【3-4】【9】【10-2】								延べ訪問者数 ▶ 新生児・乳児等 18,413 人 ▶ 妊産婦 17,348 人		
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども	○									
	保護者	○									
015 子ども医療費助成	【継続】 子どもの健康を守るとともに子育て家庭の経済的負担を軽減するため、18 歳に達する日以後の最初の年度末までの通院・入院を対象に、医療費の保険診療による自己負担額を助成								対象者数 312,607 人 (月平均)	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども	○	○	○	○	○	○				
	保護者										



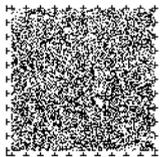
V  
施策・事業

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
016 子どもに関する 公費負担医療	【継続】 小児慢性特定疾病はじめ、子どもに関する各種 医療給付事業等を実施								小児慢性特定疾病医療 ▶対象者数 1,531人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	未熟児養育医療 ▶対象者数 651人		
	子ども		○	○	○	○	○	○	自立支援医療（育成医 療） ▶対象者数 85人		
	保護者										
017 思春期保健事業	【継続】 思春期の子どもたちの心身両面の健康づくりを支 援するため、保健センターが学校や関係機関と連 携をはかり、健康教育や相談を実施								思春期セミナー ▶開催回数 270回 ▶参加者数 23,607人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○	○			
	保護者										
018 食育実践支援	【継続】 妊産婦や子どもの望ましい食習慣の定着をはかる とともに、食事に対する不安を軽減するため保健 センターにおいて栄養指導や相談を実施								妊産婦食教室 263回	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	離乳食教室 974回		
複・施策7	子ども		○	○					幼児食教室 153回		
	保護者	○	○	○							
019 新生児聴覚検査	【継続】 聴覚障害の早期発見・早期療育がはかられるよう、 新生児聴覚検査にかかる経費の公費負担を実施								受診件数 14,417件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
	保護者										
020 多胎児家庭支援 事業	【継続】 多胎児の妊娠・出産・育児に伴う、保護者の身 体的、精神的な負担が大きい状況を踏まえ多胎 児家庭を対象とした支援を実施								健診同行 21件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	電話相談 50件		
	子ども								訪問支援 59件		
	保護者	○	○	○					オンラインプレファミ リー教室 4回開催 37組参加		

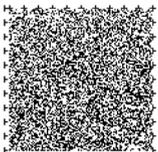


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
021 子育て支援訪問事業	【継続】 保健センターに子育て支援訪問員を配置し、乳幼児健康診査未受診者や乳児家庭全戸訪問未実施家庭を訪問することにより、子どもの健康状態や養育環境に課題がある家庭の早期発見、早期支援を実施								乳幼児健康診査未受診者への訪問 531件  乳児家庭全戸訪問事業未実施家庭への訪問 34件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○							
保護者		○	○								
022 小児科救急医療体制の充実	【継続】 市域における医療ニーズに応え、患者サービスの向上をはかるため、特に必要性の高い小児科救急医療体制を実施								東部医療センター・西部医療センターにおいて、「小児救急ネットワーク758」に参加し、小児科二次救急医療を実施  みどり市民病院において、小児救急外来を実施	東部医療センター・西部医療センターにおいて、「小児救急ネットワーク758」に参加し、小児科二次救急医療を実施  みどり市民病院において、小児救急外来を実施	総務局   健康福祉局
	【継続】 平日時間外や休日でも必要な医療サービスを受けられるよう、特に必要性の高い小児科救急医療体制を含む第二次救急輪番制などへ参加する医療機関への運営・整備補助等を実施								名古屋市医師会急病センターにて診察を実施 ▶毎日準夜帯 小児科医 1名  ▶休日昼間 小児科医 1名 (年末年始2名) ▶小児科受診者数 10,883人	名古屋市医師会急病センターにて診察を実施 ▶土曜・休日準夜帯 小児科医 1名  ▶休日昼間 小児科医 1名 (年末年始2名)	
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
子ども		○	○	○	○						
保護者											
023 成育医療の取り組み（小児・周産期医療の提供）	【継続】 西部医療センターにおいて、周産期医療、小児医療を充実し、妊娠・胎児から始まり、出生、新生児、小児、思春期を経て次の世代を生み育てるまでの過程全般を連続的、包括的にみようとす医療を提供するとともに、市立大学病院においては、周産期母子医療センターを設置し、産科部門、新生児部門、周産期麻酔部門が連携して周産期医療を提供								西部医療センターに設置した周産期医療センター・小児医療センターにおいて、医療を提供  市立大学病院に設置した周産期母子医療センターにおいて、医療を提供	西部医療センターに設置した周産期医療センター・小児医療センターにおいて、医療を提供  市立大学病院に設置した周産期母子医療センターにおいて、医療を提供	総務局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○										

V  
施策・事業

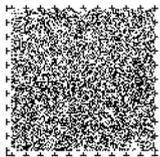


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
024 食育の総合的推進	<b>【継続】</b> 市民・関係機関・団体・行政などがそれぞれの役割のもと連携し、食育に関する啓発や食生活改善に向けた取り組みなどの事業が円滑に行われるよう、情報の収集・発信、活動機会の提供、協働事業などの総合調整を行うことにより、食育を総合的に推進								食育に関する啓発の推進  食育に取り組む多様な関係者との連携の推進	食育に関する啓発の推進  食育に取り組む多様な関係者との連携の推進	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○	○			
025 思春期の精神保健相談	<b>【継続】</b> 精神保健福祉センターにおいて、思春期にある若者の相談事業などを実施								思春期の精神保健相談相談件数 延 43 件  思春期精神保健福祉関係者研修 1 回  参加者数 125 人	実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
保護者											
026 任意予防接種費用の助成	<b>【継続】</b> 予防医療の推進の一環である予防接種に関する事業として、後遺障害・重症化のおそれのある疾病予防をはかるため、おたふくかぜなどの任意予防接種について助成を実施								予防接種費用助成 ▶おたふくかぜ 16,234 件	国における定期予防接種化の検討状況を踏まえて実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者		○	○								
027 4歳児及び5歳児歯の健康づくり事業	<b>【継続】</b> 幼稚園・保育所の園児及び保護者を対象に、歯科口腔保健指導を実施するとともに、各保健センターにおいて講習会等を実施し、幼稚園・保育所におけるフッ化物洗口を推進								実施者数 16,475 人  講習会開催回数 24 回  フッ化物洗口実施数 198 か所 7,110 人	実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○							
保護者			○								
028 お口の発達支援事業	<b>【継続】</b> 乳幼児とその保護者を対象に、口腔機能の発達状況の確認、健康教育（口腔機能発達、う蝕予防等）、個別指導を実施								実施者数 5,169 人	実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
保護者		○									
029 子ども・若者の自殺危機対応チームの設置	<b>【新規】</b> 子ども・若者の自殺対策を推進するため、「子ども・若者の自殺危機対応チーム」を設置し、自殺防止対策の検討や自殺リスクの高い子ども・若者への危機介入の強化につながる取り組みを実施								- (令和6年度開始)	実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
保護者											

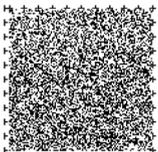


事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局					
030 スマイルこころの絆創膏デー	【継続】 子ども・若者へこころの健康に関する啓発メッセージを伝えること及び各種相談窓口の周知を目的としたイベントを開催	会場参加者数 3,016人 オンライン視聴数 3,344回	実施	健康福祉局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども					○	○	○	○
保護者									
031 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育の推進	【継続】 自殺予防教育に活用するため、児童・生徒用こころの健康に関する啓発パンフレット、解説書及び相談窓口一覧を作成し、市立小・中・高・特別支援学校の児童・生徒、教員、関係機関等に配布するとともに、児童・生徒が発するSOSの受け止め方について大人が理解を深めるための啓発パンフレットを作成し、保護者へ配布	啓発パンフレット等の配布 ▶児童・生徒向けパンフレット（小学生版） 63,790部 ▶児童・生徒向けパンフレット（中学生版） 57,760部 ▶児童・生徒向けパンフレット（高校生版） 16,710部 ▶解説書 15,000部 ▶相談窓口一覧 141,050部 ▶大人用パンフレット 141,590部	実施	健康福祉局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども					○	○	○	
保護者				○	○	○			
032 若者向け自殺対策セミナー（こころの絆創膏セミナー）	【継続】 地域内の大学・短期大学関係者等を対象に、大学組織や学生に関する自殺対策等についての情報共有及び意見交換を行うセミナーを開催し、関係機関の連携をはかり、若者の自殺対策を推進	年1回開催 ▶参加者数 87名	年1回開催	健康福祉局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども							○	○
保護者									
033 地産地消講師の派遣	【継続】 児童の地産地消への理解と地元農産物への関心を深めてもらうことを目的として、学校給食の「みんなで食べる!なごや産」の日等に使用される名古屋の農産物や名古屋コーチンを教材とした地産地消講師の派遣を小学校や特別支援学校を対象に実施	地産地消講師派遣 41回	地産地消講師派遣 年40回	緑政土木局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども					○			
保護者									

V  
施策・事業



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
034 元気いっぱい子ども の育成事業	【継続】 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざして、体力・運動能力の向上に向けた活動に取り組む、健康な体と運動習慣を形成								運動大好きなごやっ子 育成推進校の実施 小・中学校全体で 6校指定	運動大好きなごやっ子 育成推進校の実施 小・中学校全体で 6校指定	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	体力アップ一校一運動 の実施 小学校 4校	体力アップ一校一運動 の実施 小学校 4校	
	子ども				○	○					
保護者											
035 魅力ある学校給食 の推進	【継続】 子どもの心身の健全な発達と食に関する正しい理解と適切な判断力を養うため、なごや独自の食文化の魅力を伝えるなごやめしの提供や地産地消の推進、新しい献立の考案など、子どもたちが楽しめる魅力ある学校給食を実施								実施 ▶ 「だいすぎ!なごや ♥めし」の日 3回 ▶ 市内産米と市内産 野菜(1品目)を 使用したなごや産 の日 16回 ▶ 新たな献立の開発 ▶ 学校給食費のあり 方検討	実施 ▶ 「だいすぎ!なごや ♥めし」の日 3回 ▶ 市内産米と市内産 野菜(1品目)を 使用したなごや産 の日 16回 ▶ 新たな献立の開発 ▶ 学校給食費のあり 方検討	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
保護者											



**施策 3 安全・安心で快適に過ごせる環境づくり**

子どもを事故や犯罪等の被害、災害から守るため、子どもが過ごすさまざまな場所での安全対策を進めるとともに、子ども自身が安全教育を受けられる機会を提供していきます。また、警察、保育所、学校、民間団体等との協力体制の強化をはかり、地域で子どもを見守る取り組みを進めていきます。

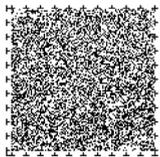
妊産婦、乳幼児連れ等すべての方が安心して外出し、施設等を利用できるよう、公共施設の整備やユニバーサルデザインを踏まえた安全・安心なまちづくりを進めるとともに、意識のバリアフリーを推進していきます。

また、子育て世帯の居住の安定の確保をはかるため、公営住宅への優先入居や家賃減額補助など、家庭の状況に応じた支援に取り組みます。

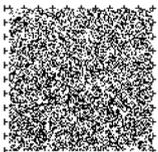
**関連する個別計画**

- ▶ 名古屋市防災人材育成方針
- ▶ 第 11 次名古屋市交通安全計画
- ▶ なごや障害児者福祉プラン
- ▶ 名古屋市住生活基本計画 2021-2030
- ▶ 名古屋市みどりの基本計画 2030
- ▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画
- ▶ 名古屋市営交通事業経営計画 2028

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
036 地域における青少年育成活動への支援	【継続】 青少年の健全育成をはかるため、地域団体と連携して声かけや見守り等を実施する「地域の世話やき活動」などの青少年育成市民会議の活動を推進し、青少年育成地域活動ガイドの作成や、青少年をまもる運動のリーフレットやポスター等の配布により、各区での広報啓発運動を支援								啓発物を配布 ▶ 青少年育成地域活動ガイド 12,700 冊 ▶ リーフレット 29,350 部 ▶ ポスター 1,996 部  広報啓発運動を各区で実施  世話やき活動を全学区で実施  青少年育成市民会議へ補助金等を支給	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
	保護者				○	○	○	○			
037 家庭の防災リーダー育成事業	【継続】 子どもを通じて家庭における防災意識の向上をはかるため、家庭の防災リーダーとして家庭での防災対策を率先して考え、行動することができる子どもたちを育成するプログラムを実施し、「なごやっ子防災レンジャー」として認定								なごやっ子防災レンジャー認定者数 164 名	実施	防災危機 管理局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○						
	保護者				○						

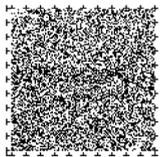


事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局
038 交通安全に関する広報・啓発	【継続】 小学生の登下校時の交通安全指導や、幼児・児童等を対象とした交通安全教室を実施するなど、子どもを交通事故から守るための交通安全教育・啓発を推進	交通安全教室実施率 98.5% (263 学区)	交通安全教室実施率 100% (全学区)	スポーツ 市民局
	対象 出産前 0~2歳 3~5歳 小学生 中学生 高校生 若者			
	子ども	○	○	
保護者				
039 青色回転灯車によるパトロール活動などの実施	【継続】 安心・安全で快適なまちづくりを推進するため、不審者情報に対応してパトロールを実施	不審者情報に基づくパトロール実施率 100% (9 件)	パトロール活動の実施	スポーツ 市民局
	対象 出産前 0~2歳 3~5歳 小学生 中学生 高校生 若者			
	子ども	○	○	
保護者	○	○	○	○
040 バリアフリーのまちづくりの推進	【継続】 高齢者、障害者をはじめ市民の誰もが安全で快適に生活しやすく活動しやすい都市環境を築いていくため、ハード・ソフト両面からのバリアフリー・ユニバーサルデザイン化を推進	福祉都市環境整備指針に基づく本市の都市施設整備の推進 ▶福祉のまちづくり推進会議の開催 2 回  名古屋市バリアフリー情報発信サイトの開設・運営	福祉都市環境整備指針に基づく本市の都市施設整備の推進 ▶福祉のまちづくり推進会議の開催 2 回  名古屋市バリアフリー情報発信サイトの運営  本市の施設整備における当事者参画の仕組みづくりの実施 ▶事業開始 (令和 7 年度)	健康 福祉局
	対象 出産前 0~2歳 3~5歳 小学生 中学生 高校生 若者			
	子ども	○	○	
保護者	○	○	○	○
★ 041 重点整備地区のバリアフリー化の推進	【継続】 すべての人が安全で快適に移動できるよう、バリアフリー・ユニバーサルデザインの視点を踏まえながら、旅客施設とその周辺の道路、駅前広場などの一体的整備を推進	瑞穂公園陸上競技場地区 ▶推進  その他 4 地区 ▶事後検証や継続的な発展に向けた検討	5 地区 ▶事後検証や継続的な発展に向けた検討	健康 福祉局
	対象 出産前 0~2歳 3~5歳 小学生 中学生 高校生 若者			
	子ども	○	○	
保護者	○	○	○	○
042 民間鉄道駅舎のバリアフリー化の推進	【継続】 高齢者や障害者が利用しやすい移動環境の整備をはかるため、民間鉄道駅舎へ段差解消のためのエレベーター、転落防止のための可動式ホーム柵や内方線付き点状ブロックなどの設置を推進	推進 ▶エレベーター、可動式ホーム柵、内方線付き点状ブロックなどの設置 56 駅 (累計)	推進 ▶可動式ホーム柵完了 JR 中央本線名古屋駅 近鉄名古屋駅	健康 福祉局
	対象 出産前 0~2歳 3~5歳 小学生 中学生 高校生 若者			
	子ども	○	○	
保護者	○	○	○	○

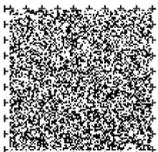


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
043 ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発	【継続】 障害などへの理解や思いやりのある行動を促すため、外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるための「ヘルプマーク」や、コミュニケーションをとることが困難な障害者などが必要な支援を求めやすくするための「ヘルプカード」を配布するとともに、市民や事業者に対する啓発を実施								実施 ▶配布数 19,231 個	実施	健康 福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
044 ユニバーサルデザインタクシーの導入補助	【継続】 観光客、高齢者、障害者だけでなく、妊産婦や子ども連れの人など、すべての人が利用しやすいタクシーを普及させるため、アジア・アジアパラ競技大会に向け、ユニバーサルデザインタクシーの導入を促進するための費用の一部を補助								実施 ▶補助件数 155 台	実施 ▶補助件数 200 台	健康 福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
045 多家族・多子世帯向入居者募集の実施	【継続】 市営住宅における多家族・多子世帯に対する優先枠として、多家族・多子世帯向入居者募集を実施								多家族・多子世帯向入居者募集戸数 35 戸	実施	住宅 都市局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
046 子育て・若年世帯向入居者募集の実施	【継続】 市営住宅における子育て・若年世帯に対する優先枠として、子育て・若年世帯向入居者募集を実施								子育て・若年世帯向入居者募集戸数 580 戸	実施	住宅 都市局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
047 多世代交流のための交流スペースの提供	【継続】 既設の市営住宅において、小さな子どもから高齢者までが交流できるスペースを提供								集会所等の提供	実施	住宅 都市局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				

V  
施策・事業



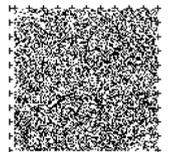
事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局
048 住宅確保要配慮者に対する居住支援の促進	【継続】 民間賃貸住宅への入居を希望する子育て世帯などの住宅確保要配慮者に対する入居相談や居住支援を促進	民間賃貸住宅入居相談件数 125件	実施	住宅 都市局
複・施策 19	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	入居等支援に係る相談(関係機関等と連携した相談)件数 582件		
049 住まいに関する情報提供	【継続】 子育て世帯を含む市民の方々への住まい・空き家活用に関する各種制度の案内や専門家による相談受付を実施	利用件数 4,423件	実施	
050 なごや子ども住まいるプロジェクトの推進	【新規】 子育て世帯等を対象に、住まいの安全性の向上に関する改修費等補助、セーフティネット住宅の子育て世帯専用住戸に対する家賃減額補助、良質な中古住宅を取得する際の融資に対する利子補給、市公社賃貸住宅に対する家賃減額補助、定住促進住宅の家賃減額などを実施	－ (令和6年度開始)	実施	住宅 都市局
複・施策 19 ★	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
051 通学路等安全対策の実施	【継続】 通学路や未就学児が日常的に集団で移動する経路等における安全を確保するため、道路管理者、交通管理者及び学校関係者等が通学路等を点検し、交通安全対策を実施	歩道の整備、防護柵の設置、路肩のカラー化等の実施	歩道の整備、防護柵の設置、路肩・横断歩道のカラー化等の実施	緑政 土木局
052 道路のバリアフリーの推進	【継続】 子どもをはじめ誰もが安心・安全で歩きやすい道をめざし、歩道などの段差解消、勾配改善などを実施	歩道の交差点部段差解消 197か所 歩道の勾配改善 2,583m	改善の必要な箇所について実施	緑政 土木局
053 地域に身近な公園の再生	【拡充】 地域に身近な公園を子育てや交流の場として、子どもが元気いっぱい遊び楽しみ、憩いと潤いのある空間とするため、計画的な再整備等を推進	地域に身近な公園の再整備 事業中 4公園	実施	緑政 土木局
複・施策 20 ★	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			



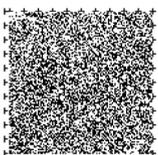
事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
054 登下校時における子どもの安全対策の推進	【継続】 登下校時の子どもたちの安全を確保するため、スクールガードリーダーによる巡回指導や、子ども安全ボランティアによる見守り活動等を実施するとともに、子どもたちを守るための情報の共有化をはかるため、不審者情報等の緊急情報の配信を実施								巡回指導の実施  見守り活動の実施 ▶子ども安全ボランティア 登録者数 97,419人	巡回指導の実施  見守り活動の実施 ▶子ども安全ボランティア	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	緊急情報メール配信システムの運用 登録数 384,425人	なごやっ子あんしんメールを活用した不審者情報の共有	
055 幼児児童生徒への交通安全教育	【継続】 市立全校（園）において交通安全教育を実施するとともに、小・中学校における通学路の安全対策を実施								実施 ▶交通安全教育 全校（園） ▶体験型交通安全訓練 小学校 259校 ▶通学路安全点検 全小・中学校	実施 ▶交通安全教育 全校（園） ▶体験型交通安全訓練 全校（園） ▶通学路安全点検 全小・中学校	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
056 学校における防災教育	【継続】 児童生徒の防災に対する意識を高めるため、なごやっ子防災ノートを活用した家庭とも連携した防災教育や、より実践的な防災訓練を実施するとともに、防災教育の充実をはかるための教職員向けの講習会を実施								なごやっ子防災ノートを活用した防災教育の実施  なごやっ子防災ノートを通じた家庭への防災意識の啓発  実践的な防災訓練の実施  防災教育講習会の実施	なごやっ子防災ノートを活用した防災教育の実施  なごやっ子防災ノートを通じた家庭への防災意識の啓発  実践的な防災訓練の実施  防災教育講習会の実施	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	防災用ヘルメットの配備 小学校・特別支援学校 小学部	防災用ヘルメットの配備 小学校・特別支援学校 小学部	
057 地下鉄駅のエレベーターの整備	【継続】 誰もが利用しやすい環境とするため、地上へのエレベーターが1つ整備されている駅のうち、高齢者や障害者の方をはじめ多くの利用者が向かう方面にエレベーターがない駅の中から整備を進め、バリアフリールートの充実をはかるとともに、既存のバリアフリールートの改善を実施								整備中 伏見駅 御器所駅 本山駅 新瑞橋駅 瑞穂運動場西駅	整備完了 伏見駅、御器所駅、本山駅、新瑞橋駅、瑞穂運動場西駅、本郷駅  整備中 池下駅、六番町駅、黒川駅、大須観音駅、ナゴヤドーム前矢田駅	交通局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
★	子ども		○	○	○	○	○	○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			



V  
施策・事業



事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局																								
058 地下鉄駅のホームと車両の段差・隙間の改善	【継続】 車いすやベビーカー利用者をはじめ誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ（スロープ化）やくし状ゴムの設置などを行い、ホームと車両の段差・隙間を改善	整備完了 10 駅（累計）	名城・名港線 令和 8 年度整備完了	交通局																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○	○	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○	○	○	○	○																					
保護者	○	○	○	○	○	○	○																					
059 地下鉄駅への「子ども・子育てサポートベンチ」の設置	【新規】 親子で使いやすいベンチなどを地下鉄駅構内に設置	— (令和 6 年度試行導入)	設置拡大の検討	交通局																								
複・施策 20 ★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○					保護者	○	○	○	○						
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○																									
保護者	○	○	○	○																								
060 地下鉄駅への授乳室の設置	【拡充】 子ども連れで利用しやすい環境をめざし、地下鉄駅構内に授乳室を設置	設置 4 駅（累計） 名古屋駅、千種駅、伏見駅、金山駅	3 駅程度設置	交通局																								
複・施策 20 ★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○							保護者		○								
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○																											
保護者		○																										
061 地下鉄車両への「子ども・子育てサポートスペース」の設置	【新規】 子ども連れで利用しやすい環境をめざし、導入予定の地下鉄の新型車両にベビーカー利用者や子どもが利用しやすいスペースを設置	—	導入	交通局																								
複・施策 20	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○					保護者	○	○	○	○						
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○																									
保護者	○	○	○	○																								
062 地下鉄駅でのベビーカーレンタルの試行導入	【新規】 駅周辺における子ども連れでの移動の利便性向上をめざし、ベビーカーレンタルサービスを試行導入	—	試行導入 (令和 7 年度) 導入拡大の検討	交通局																								
複・施策 20 ★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○						保護者		○	○							
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○																										
保護者		○	○																									
063 市バス・地下鉄「子ども向け特設サイト」による情報提供	【新規】 市バス・地下鉄に親しんでもらうための子ども向けコンテンツや、授乳室の案内、ベビーカーで利用しやすいルートなど子育て世帯向けの情報をウェブサイトにより提供	— (令和 6 年度構築)	運用	交通局																								
複・施策 20	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○					保護者		○	○	○						
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○																									
保護者		○	○	○																								



**施策 4 多様な居場所と交流・体験の支援**

子ども・若者が過ごす場所や時間、人との関わりのすべてが居場所になり得るものであり、自身の居場所は子ども・若者本人が決めるものです。

すべての子ども・若者がそれぞれの状況に応じて、安心して過ごせる居場所を持ち、多様な遊びや体験活動、交流ができるよう、居場所づくりや地域資源もいかした遊びや交流・体験の機会の提供を進めていきます。

小学校年齢期の放課後の居場所の充実が求められていることから、子どもたちが豊かな放課後を過ごすことができるよう、質の確保にも留意しながら、放課後施策の拡充に取り組んでいきます。

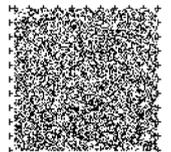
居場所づくりを進めるにあたっては、子ども・若者の声を聞き、子ども・若者の視点に立ち、子ども・若者とともに居場所をつくっていくようつとめます。

**関連する個別計画**

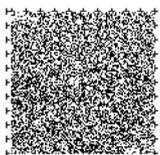
- ▶ 第 3 期名古屋市スポーツ推進計画
- ▶ なごや環境学習プラン
- ▶ 第 4 次名古屋市子ども読書活動推進計画
- ▶ 名古屋市産業振興ビジョン 2028
- ▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画
- ▶ 名古屋市上下水道経営プラン 2028

事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局																								
064 子どもの体験活動の推進	【新規】 ライフキャリア支援を切り口とし、子どもたちの主体性や将来に向かって生きる力を育む体験の場を提供する、子どもたちの活動の拠点・居場所となる施設を設置するほか、子どもの体験につながる機会を創出するため、子どもの公共交通の負担を軽減する制度について検討	一 (令和6年度は子どもの体験活動拠点の設置に向けた調査を実施)	子どもの体験活動拠点 ▶モデル実施、設置、運営  体験活動にかかる交通費への助成 ▶検討、試行実施	子ども青少年局																								
複・施策 6 ★	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○	○	保護者										
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○	○	○	○	○																					
保護者																												
065 子ども食堂等への支援	【継続】 子ども食堂の開設を支援し、さまざまな子どもが安心して食事ができる機会を提供することを通じて、子どもの健やかな育ちを支援する環境づくりを推進するとともに、地域で子どもたちを見守る取り組みを促進することを目的として、子ども食堂や学習支援等の運営費を補助	子ども食堂開設助成 19件  子ども食堂フォーラム開催 1回 参加者 158人	実施	子ども青少年局																								
複・施策 19	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○	○	保護者	○	○	○	○	○	○	○	子ども食堂等運営費補助 60件		
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども	○	○	○	○	○	○	○																					
保護者	○	○	○	○	○	○	○																					

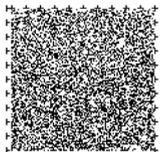
V 施策・事業



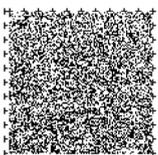
事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
066 繁華街における子ども・若者の居場所づくり事業	【拡充】 家庭や学校等に自分の居場所が見つからない子ども・若者が、繁華街において気軽に集まり安心して過ごせる居場所を屋外型で提供								本格実施に向けたモデル事業の実施 ▶開催回数 年 14 回 (6 月～3 月に実施)	モデル事業の検証を踏まえて本格実施	子ども青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども						○	○			
保護者											
067 「わくわくキッズナビ」による情報提供	【継続】 子どもの体験活動を促進するため、イベントや施設などの情報をウェブサイト等により提供								ウェブサイトアクセス件数 1 日平均 237 件	実施	子ども青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○					
保護者				○	○						
068 子ども会活動への支援	【拡充】 異年齢の子どもの交流や多様な体験活動を行う子ども会の活性化をはかるため、ICT 活用等による保護者負担の軽減を重点とした「子ども会活動振興策の方向性」に基づき、さまざまな支援を実施								地域子ども会への小学生加入率 27.8%  子ども会活動をかなり負担に感じる子ども会役員の割合 35.3% (令和6年9月～10月調査)  子ども会活動を楽しいと感じる子どもの割合 73.6% (令和6年5月調査)	地域子ども会への小学生加入率 40%以上  子ども会活動をかなり負担に感じる子ども会役員の割合 17%以下  子ども会活動を楽しいと感じる子どもの割合 80%以上  子ども会活動振興策の方向性に基づく支援の実施 ▶ ICT ツールの活用促進 ▶ 子ども会運営情報の集約・発信ができるプラットフォームの整備 ▶ 子ども会活動アシストバンク事業の拡充 ▶ 子どもが主体となって企画・運営する子ども会活動の推進 等	子ども青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○					
★	保護者			○	○	○					



事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局																						
069 児童館における 子どもの育成	【拡充】 18歳未満の子どもを対象に、遊びを通して健康増進や、情操を育むため、各種行事、子育て家庭を対象とした交流事業・相談・援助、中高生の居場所づくり、留守家庭児童クラブ、移動児童館等を実施。また、子育て世帯向け及び中高生の居場所としての環境整備をはかるなど、利用者ニーズにあわせてリニューアル改修等を実施	利用者数 468,066人  各区児童館における利用者満足度（子ども・保護者等） 99.1% ▶「満足」 76.9% ▶「ほぼ満足」 22.2%  「中高生の居場所づくり事業」の拡充に向けたモデル事業の実施	利用者満足度調査にて、「満足」と「ほぼ満足」を合わせて95%以上を達成（「満足」は80%以上）  中高生の居場所づくり事業の拡充	子ども 青少年局																						
	★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象		出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○		保護者		○	○	○	○	○
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																			
子ども	○	○	○	○	○	○																				
保護者		○	○	○	○	○																				
070 とだがわこども ランドにおける 子どもの育成	【継続】 18歳未満の子どもを対象に、子どもたちが日常的には経験できない水、緑、土といった自然の中で、遊びを通して健康増進や情操を育むため、遊び場の提供を行うほか、工作や食育講座などの企画事業や、社会性・協調性を育む定期的なクラブ活動、子育て家庭を対象とした交流事業・相談・援助等を実施	利用者数 437,520人  利用者満足度（子ども・保護者等） 90.7% ▶「満足」 76.2% ▶「ほぼ満足」 14.5%	利用者満足度調査にて、「満足」と「ほぼ満足」を合わせて95%以上を達成（「満足」は80%以上）	子ども 青少年局																						
	★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象		出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども	○	○	○	○	○	○		保護者		○	○	○	○	○
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																			
子ども	○	○	○	○	○	○																				
保護者		○	○	○	○	○																				
071 青少年交流プラ ザにおける青少 年の育成	【継続】 社会性及び主体性に富み、人間性豊かで活力あふれる青少年の育成をはかるため、青少年交流プラザ及び分館である青少年宿泊センターが一体となって、活動・交流の場や情報を提供するほか、青少年の育成をはかる総合的な支援プログラムに基づいた事業を行い、自立の支援や社会参加・参画活動を促す取り組みを実施。また、青少年宿泊センターにおいて市内唯一の宿泊型青少年施設として、青少年のニーズにあわせてリニューアル改修を実施	利用者数 ▶本館 144,804人 ▶分館 60,657人  利用者満足度 ▶本館 95.7% 「とても満足」 51.2% 「満足」 44.5% ▶分館 98.0% 「とても満足」 51.4% 「満足」 46.6%	利用者満足度調査にて、「とても満足」と「満足」を合わせて95%以上を達成（「とても満足」は60%以上）	子ども 青少年局																						
	★	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象		出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども				○	○	○	○	保護者						
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																			
子ども				○	○	○	○																			
保護者																										

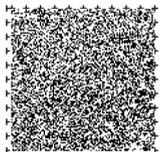


事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局																								
072 子どもが主体的に参画する場づくり	【継続】 各児童館等で、子どもたちが視野を広げ、社会性を育み、自信を深め、参画への意欲を高めるとともに、主体的に社会参画する子どもの育成につなげていくことを目的として「子どものまち」事業等を実施。また、各児童館で実施する「子どものまち」事業等で中心となって活動している子どもたちが意見を交わす「子どものまちミーティング」を実施	各児童館等で「子どものまち」事業等を実施  各児童館において実施する「子どものまち」事業等で中心となって活動している子どもたちが意見を交わす「子どものまちミーティング」を実施  年 2 回	実施	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	対象	出産前		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども				○	○	○		保護者									
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども				○	○	○																						
保護者																												
073 ナゴヤ型若者の就労支援  ①子ども・若者総合相談センター	【継続】 困難を有する子ども・若者とその保護者に対し、あらゆる相談に応じて情報提供や助言を行うほか、他機関と連携しながら自立まで一人ひとりに寄り添った伴走型相談支援を実施。また、若者本人が気軽に相談しやすい環境を整えるため、オープン型交流スペースや SNS 相談を実施	相談者数 1,028 人  相談件数 延べ 9,691 件	実施	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	対象	出産前		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども		○	○	○	○	○	○	保護者		○	○	○	○	○	○	複・施策 12 19	
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども		○	○	○	○	○	○																					
保護者		○	○	○	○	○	○																					
074 ナゴヤ型若者の就労支援  ②若者自立支援ステップアップ事業	【継続】 就労に対し困難を有する若者に対し、就労意欲の醸成・確立をはかるため、市内 2 か所のステップアップルームにおいてカウンセリングやセミナー等を実施するほか、電話・メール相談や親などの家族向けの情報交換会やライフプラン作成相談等の親支援サービスを実施	居場所利用者数 延べ 3,382 人  カウンセリング 延べ 1,164 人  電話相談 延べ 1,191 件	実施	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	対象	出産前		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども						○	○	保護者						○	○	複・施策 12 19	
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども						○	○																					
保護者						○	○																					
075 留守家庭児童健全育成事業助成	【拡充】 留守家庭児童の健全育成をはかるため、地域の留守家庭児童育成会に対し運営費等を助成	留守家庭児童育成会 204 か所	実施 国の基準を基本に、必要に応じて市独自の助成を実施	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	対象	出産前		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども				○				保護者				○				★ 支援事業【7】	
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども				○																								
保護者				○																								
076 トワイライトルーム	【拡充】 遊び、学び、体験や交流を通じて子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育むとともに、就労等により昼間保護者がいない家庭を支援するため、トワイライトスクールを基盤に、より生活に配慮した事業を一体的に実施	実施  ▶参加者数 延べ 742,270 人 ▶1日1校あたり参加者数 48.0 人 ▶参加申込率 46.1% ▶選択事業登録数 (17時以降の利用登録) 2,396 人	実施 通所可能な範囲内に利用できる留守家庭児童育成会のない学区及び利用ニーズの高い学区においてトワイライトスクールから移行	子ども青少年局																								
	<table border="1"> <tr> <th>対象</th> <th>出産前</th> <th>0～2歳</th> <th>3～5歳</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> <th>若者</th> </tr> <tr> <td>子ども</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	対象	出産前		0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	子ども				○				保護者				○				★ 支援事業【7】	
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者																					
子ども				○																								
保護者				○																								

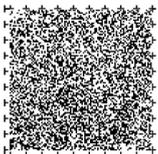


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
077 トワイライトスクール	【継続】 遊び、学び、体験や交流を通じて子どもたちの自主性、社会性、創造性などを育むため、放課後等に小学校施設を活用した教育事業を実施								実施 208校 ▶参加者数 延べ2,020,418人 ▶1日1校あたり参加者数 33.7人 ▶参加申込率 45.3%	実施 全小学校 (トワイライトルームを含む)	子ども 青少年局
	★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	長期休業中の昼食受け取り ▶令和6年度よりモデル実施(トワイライトルームを含む)	
078 文化センターにおける子育ての支援および児童福祉の増進	【継続】 地域の子育て世帯の交流を進めるとともに、児童の福祉増進をはかるため、学習相談や「親子で楽しむおはなし会」など児童・親子向け事業を実施								文化センター(2館)にて実施 610回 参加者数 2,924人	実施	スポーツ 市民局
	★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者		
079 スポーツ実施機会の提供	【継続】 市民のスポーツ振興や子どもの体力の向上・健全な青少年の育成をはかるため、トップスポーツチーム等の関係団体と連携した各種体験イベント等を実施								でらスポ☆アリーナ、でらスポ☆スタジアムの開催 ▶アリーナ 199人 ▶スタジアム 155人	でらスポ☆アリーナ、でらスポ☆スタジアムの開催	スポーツ 市民局
	★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	スポーツ体験事業の実施	
080 少年少女発明クラブの運営	【継続】 ものづくり産業の人材育成の契機とするため、小・中学生を対象にものづくり教室など創作活動の場を提供する「名古屋少年少女発明クラブ」を運営し、ロボカップジュニアへの参加、ものづくりチャレンジ教室を実施								実施 ▶工作・プログラミング教室の開催 18件	実施 ▶工作・プログラミング教室の開催 15件	経済局 教育委員会
	★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者		
081 小中高生起業家人材育成事業	【拡充】 起業家精神(アントレプレナーシップ)を備えた人材を育成し、次世代の起業家の創出を促進するため、成長段階や関心に応じた各種プログラム等を実施								実施 ▶人材育成プログラム参加者数 1,796人	実施	経済局
	★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者		

V  
施策・事業

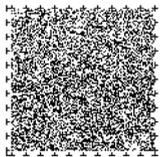


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
082 イノベーション 拠点の運営等	【継続】 企業の新たな価値の創出を促進するため、経済団体等との連携により、交流・対流のプラットフォームとなるイノベーション拠点を運営するとともに、名古屋駅近隣のなごのキャンパスに入居するスタートアップ企業に対するの賃料の一部を助成								ナゴヤ・イノベーターズ・ガレージの拡充・運営  なごのキャンパス入居者への補助 ▶補助企業 15社 ▶補助金額 7,167千円	ナゴヤ・イノベーターズ・ガレージの運営  なごのキャンパス入居者への補助	経済局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども								○		
保護者									○		
083 環境学習の推進	【継続】 自然とのふれあいなどの体験的な学習活動を通して環境を大切にすることを育む環境学習を環境学習センターやなごや環境大学において実施								環境学習センター利用者数 30,673人  なごや環境大学子ども向け講座数 83講座	環境学習センター利用者数 40,000人  なごや環境大学子ども向け講座数 90講座	環境局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者			○	○	○						
084 なごやエコキッズの推進	【継続】 幼稚園・保育所において、園児の環境に対する感性を育むとともに、園児の家庭のライフスタイルを環境にやさしいものへ転換するための、園と家庭が一体となって環境保全に取り組む仕組みづくりを推進								なごやエコキッズ認定園における環境学習プログラム ▶実施件数 183件	なごやエコキッズ認定園における環境学習プログラム ▶実施件数 200件	環境局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○							
保護者											
085 なごやエコスクールの推進	【継続】 学校において、児童生徒の主体的な環境保全に関する取り組みの実践と、児童生徒自ら振り返り改善していこうとする姿勢を育むための仕組みづくりを推進								なごやエコスクール認定校における環境学習プログラム ▶実施件数 415件	なごやエコスクール認定校における環境学習プログラム ▶実施件数 450件	環境局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
保護者											
086 なごや環境大学SDGs人づくりプロジェクトの推進	【継続】 持続可能な都市の実現をはかるため、なごや環境大学において、環境と経済・社会の統合的向上のための取り組みとしてSDGs人づくりプロジェクトを実施することにより、子どものSDGsへの理解と行動を促進								なごやSDGsフィールドスタンプラリー参加者数 2,291人	なごやSDGsフィールドスタンプラリー参加者数 3,000人	環境局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
保護者				○							

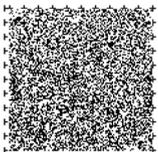


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
087 なごや生物多様性センターの運営	【継続】 自然とのふれあいなどの体験的な学習活動を通して環境を大切にすることを育む事業をなごや生物多様性センターにおいて実施								調査・保全活動の実施 参加者数 2,298人	調査・保全活動の実施	環境局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	生物多様性に関する講座等の実施 参加者数 4,323人	生物多様性に関する講座等の実施	
	子ども				○	○	○	○			
保護者											
088 子どもの運動・文化活動の振興	【拡充】 子どもの豊かな心と健やかな体を育成するため、小学生の放課後における教員が指導しない運動・文化活動及び中学校、高等学校において部活動外部顧問・外部指導者の派遣などを実施するとともに、中学校部活動の地域の活用も含めた見直しを実施								部活動外部顧問の派遣 中学校 335部	部活動外部顧問の派遣 中学校において拡充	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	部活動外部指導者の派遣 中学校・高校 350部	部活動外部指導者の派遣 中学校・高校	
	子ども				○	○	○		各種大会の開催、全国大会等出場生徒の保護者への旅費等補助 中学校・高校 148件	各種大会の開催、全国大会等出場生徒の保護者への旅費等補助 中学校・高校	
保護者								民間委託による新たな運動・文化活動の実施 小学校全校	民間委託による新たな運動・文化活動の実施 小学校全校		
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	中学校部活動の見直し 調査・検討	中学校部活動の見直し 中学校全校		
子ども				○	○	○					
保護者											
089 土曜日の教育活動の推進	【継続】 子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日を実現するため、地域や大学、民間事業者等の協力のもと体験活動等を実施								実施 ▶運営委託する地域団体 13団体 ▶名古屋土曜学習プログラム数 112種類	実施 ▶運営委託する地域団体数の増 ▶名古屋土曜学習プログラム数の増	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○						
保護者											
090 インクルーシブ教育システムの構築の推進	【継続】 子どもたちの社会性や豊かな人間性を育成するため、障害のない子どもと障害のある子どもとの交流及び共同学習を実施し、インクルーシブ教育システムを推進								交流及び共同学習の実施 若宮商業高等学校と若宮高等特別支援学校の併設校における交流及び共同学習の検討	交流及び共同学習の実施	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○	○			
保護者								有識者会議の実施 4回	有識者会議の実施		
対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者				
子ども				○	○	○	○				
保護者											

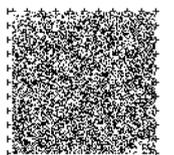
V  
施策・事業



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
091 SDGs 達成の担 い手づくり推進 事業	【継続】 SDGs 達成の担い手を育成するため、推進校（園） において、環境学習や国際理解学習、防災学習、 エネルギー学習、世界遺産や地域の文化財等に 関する学習などの多様な学習活動を実施								実施 幼・小・中・高等学校・ 特別支援学校のうち、 希望する6校（園）	実施 幼・小・中・高等学校・ 特別支援学校のうち、 希望する6校（園）	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○				
保護者											
092 コミュニティ・ス クールの導入	【拡充】 地域に開かれ信頼される学校づくりに向けて、学 校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り 組むコミュニティ・スクールの導入を推進								8校で試行実施を開始	コミュニティ・ス クールの 導入  全校園	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者			○	○	○	○					
093 子どもの読書活 動の推進	【継続】 生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭・地 域・図書館・学校や関係機関がそれぞれ連携・ 協力して子どもを対象としたイベントの開催や読 み聞かせ等を実施								なごやっ子読書月間 における読書イベントの開 催  図書館での読み聞かせ の実施  1,857回  図書館司書による学校 等でのブックトークや読 み聞かせの実施  273回  教育基金を活用した子 ども向け図書の充実  160冊	子どもを対象とした読書 イベントの開催  図書館での読み聞かせ の実施  1,900回  図書館司書による学校 等でのブックトークや読 み聞かせの実施  500回  教育基金を活用した子 ども向け図書の充実  160冊	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○				
★	保護者									図書館における赤 ちゃんへの絵本 プレゼント 事業の実施	
094 「みんなで覚えよ う応急手当」講 習の実施	【継続】 夏休み期間中に、小中学生を対象にした普通救 命講習等を開催								救命講習の実施（小中 学生） ▶小学生 5回 受講者数 37人 ▶中学生 5回 受講者数 11人	救命講習の実施（小中 学生） ▶小学生 年5回 ▶中学生 年5回	消防局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○					
保護者											
095 アメンボクラブ （ジュニア会員） の活動	【新規】 施設見学や学習会を通して上下水道事業に関す る理解を深める機会を提供するとともに、協働し てイベント等における情報発信を実施								— （令和6年度発足）	上下水道学習会・水源 地保全活動・広報活動 の実施	上下 水道局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
保護者											



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
096 水源地探検隊	【継続】 名古屋の水源地である徳山ダム周辺を訪れ、体験活動や講義を通して、水源地の自然の豊かさや保全の大切さを学ぶ機会を提供								水源地探検隊 参加者数 54名	実施	上下 水道局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○						
保護者					○						



## 施策 5 子ども中心の学びの支援

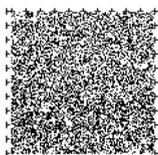
必要に応じて仲間や大人の力を借りたり、自分の力を貸したりしながら、子どもが自分に合ったペースや方法で自分らしく、楽しく学ぶことができるよう、子ども中心の学びを推進します。すべての子どもの学ぶ権利を大切に、一人ひとりの状況に応じた学びの機会が保障されるよう取り組みます。

また、教職員の多忙化など、教職員を取り巻く環境は厳しいものになっていることから、教職員が心身ともに健康に働くことができる環境を構築しながら、多様な学びの場を確保するなど、子どもの学びの充実に向けた環境づくりを進めていきます。

### 関連する個別計画

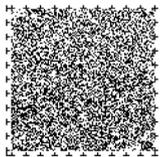
- ▶ 名古屋市男女平等参画基本計画 2025
- ▶ 第3次消費者行政推進プラン
- ▶ 第4期名古屋市教育振興基本計画
- ▶ 名古屋市上下水道経営プラン 2028

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
097 男女平等参画出張講座	【継続】 若年層を対象としたデートDVに関する講演会や研修などを開催する場合に、講師を派遣								男女平等参画出張講座 1回 ▶参加者数 139人	実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども						○	○			
保護者						○	○				
098 消費者教育の推進	【継続】 発達段階に応じて、被害に遭わない消費者、合理的意思決定ができる自立した消費者、社会の発展に積極的に関与する消費者を育成する教育を推進								大学等への消費者教育・啓発委託事業 10校  こども消費者教室 6回  消費者教育コーディネーターを設置、小中学校等への派遣 94回	大学へのエシカル消費の普及・啓発委託事業実施  こども消費者教室実施  消費者教育コーディネーターを設置、小中学校等への派遣実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○	○			
保護者			○	○	○	○					
090 インクルーシブ教育システムの構築の推進	【継続】 子どもたちの社会性や豊かな人間性を育成するため、障害のない子どもと障害のある子どもとの交流及び共同学習を実施し、インクルーシブ教育システムを推進								交流及び共同学習の実施 若宮商業高等学校と若宮高等特別支援学校の併設校における交流及び共同学習の検討	交流及び共同学習の実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○				
保護者											
複・施策 4									有識者会議の実施 4回	有識者会議の実施	

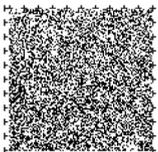


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
099 学校における働き方改革の推進	【継続】 教職員が心身ともに健康に、笑顔で子どもと向き合い、よりよい教育活動を実現するため、学校における働き方改革を推進								学校徴収金システムの導入 ▶検討	学校徴収金システムの導入 ▶小・中・特別支援学校 全校	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置 ▶全校園	教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置 ▶全校園	
	子ども			○	○	○	○		デジタル採点システムの活用 ▶中学校・高校 全校	デジタル採点システムの活用 ▶中学校・高校 全校	
	保護者								災害共済給付金支給の委託化	災害共済給付金支給の委託化の継続	
100 少人数教育の推進	【継続】 一人ひとりを大切にしながらきめ細かな指導を行うための小学校1・2年生における30人学級及び中学校1年生における35人学級という少人数学級の編制、個々の子どもの習熟度や学習においてのつまずきに対応するための少人数指導を実施								少人数学級編制の実施 ▶小・中学校 全校	少人数学級編制の実施 ▶小・中学校 全校	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	少人数指導の実施 ▶小・中学校 全校	少人数指導の実施 ▶小・中学校 全校	
	子ども				○	○					
	保護者										
101 子どもの未来応援講師の配置	【継続】 基礎基本の定着を中心とした学習指導の支援を行うとともに、学級担任・教科担任とは異なる立場で子どもと関わり、気軽に相談できる関係を築くことで子どもを支援								子どもの未来応援講師の配置 ▶小学校 81校 ▶中学校 71校 ▶特別支援学校 3校	子どもの未来応援講師の配置 ▶小学校 81校 ▶中学校 71校 ▶特別支援学校 3校	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○					
	保護者										
102 新学習指導要領の着実な実施	【拡充】 新学習指導要領に対応し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進め、カリキュラム・マネジメントの充実や学校段階間の円滑な接続をはかるとともに、キャリア教育、プログラミング教育等の新しい教育を推進								「なかまなビジョン+ (プラス)」を取り入れた授業改善の推進	「ナゴヤ学びのコンパス」の趣旨を踏まえた授業改善の促進	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	学習指導要領に対応した「名古屋市教育課程」の活用 ▶小学校名古屋市教育課程の作成に向けた検討の実施	学習指導要領に対応した「名古屋市教育課程」の活用	
	子ども				○	○	○				
	保護者										

V  
施策・事業

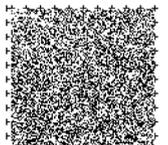


事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局
103 小・中学校における国語教育の推進	【継続】 子どもたちの学習の基礎となることばの力を向上させるため、子どもの読書意欲を高める取り組みや言語活動を充実させる取り組みを実施	学校図書館司書の配置 ▶中学校 109校 ▶小学校 259校 (学校司書109人)  本の帯コンクールの実施	学校図書館司書の配置 ▶中学校 110校 ▶小学校 260校 (学校司書110人)  本の帯コンクールの実施	教育委員会
	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者	なごやっ子漢字検定プリントを作成・配信		
104 小・中学校における理数教育の推進	【継続】 小・中学校における理数教育の充実に向けて、児童生徒の科学への興味・関心を高めるとともに、論理的な思考力を養うため、ICTを活用した学習やプログラミング教育を推進	ロボットプログラミング教育用の教材活用 ▶小学校 15校 ▶中学校 5校  双方向性コンテンツに対応したデジタル教材活用 ▶中学校 1学年	ロボットプログラミング教育用の教材活用 ▶小・中・特別支援学校 20校  双方向性コンテンツに対応したデジタル教材活用 ▶中学校 全学年	教育委員会
	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者			
105 外国語教育の充実	【継続】 グローバル人材を育成するため、英語授業において外国人材を活用するとともに、英語に堪能な教員の確保に向けた採用選考試験を実施	外国語指導アシスタントの派遣 ▶小学校 261校  外国人英語指導助手の派遣 ▶小学校 9校 ▶中学校 110校 ▶高校 9校	外国語指導アシスタントの派遣 ▶小学校 全校  外国人英語指導助手の派遣 ▶小学校 全校 ▶中学校 全校 ▶高校 9校	教育委員会
	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者	特例を設けた教員採用選考試験の実施	特例を設けた教員採用選考試験の実施	
106 ICTを活用した教育の推進	【継続】 すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、1人1台端末の更新をはじめとするICT環境の整備をはかるとともに、その活用を推進	1人1台端末等の更新・整備 ▶小・中・特別支援学校 調査・研究 ▶高校等 運用  幼稚園におけるICT環境の充実	1人1台端末等の更新・整備 ▶小・中・特別支援学校 活用・検証 ▶高校等 活用・検証  幼稚園におけるICT環境の充実	教育委員会
	対象 出産前 0～2歳 3～5歳 小学生 中学生 高校生 若者 子ども 保護者	さらなるICT活用のための取り組みの研究・推進	さらなるICT活用のための取り組みの研究・推進	

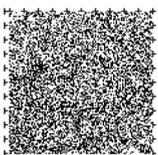


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
107 市立高等学校における学びのあり方改革	【拡充】 グローバル化が進む新しい時代に求められる資質・能力を育成するため、探究学習やSTEAM教育、国際理解教育を推進するとともに、産業界・大学・地域との連携に取り組み、市立高等学校における学びのあり方改革を推進								特色ある理数教育の推進 ▶英語をツールとした理数教育の実施 ▶大学・企業と連携した理数教育の実施  15か所  向陽高校での取り組みや成果を市立高校全体で共有	探究的な学び STEAM教育の推進   向陽高校での取り組みや成果を市立高校全体で共有	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	デュアルシステムの実施 2校	デュアルシステムの実施 3校	
	子ども						○				
保護者											
108 市立高校生の海外派遣	【継続】 グローバルな視野を持つ人材を育成するとともに、外国語によるコミュニケーション能力の向上をはかるため、市立高校生の海外派遣を実施								実施 9か国(地域) 170人	実施  180人	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども						○				
保護者											
109 グローバル・エデュケーション・センターの運営	【継続】 グローバル社会において活躍することができる人材を育成するため、国内外の企業や大学、研究機関等と連携し、グローバル環境の実体験等ができるグローバル・エデュケーション・センターを運営								実施 ▶グローバルワークショップ 121回 ▶グローバルスタディ 20回 ▶グローバルコミュニケーション 23回	実施 ▶グローバルワークショップ ▶グローバルスタディ ▶グローバルコミュニケーション	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○				
保護者											
110 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	【継続】 ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける子どもを育むため、大人が子どもに伴走し、「子ども中心の学び」を進める学校づくりを推進								「ナゴヤ学びのコンパス」の策定  授業改善等の推進  国内外の先進事例の研究・実践	実践校の拡大	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども			○	○	○	○				
保護者											
複・施策6★									学習会の開催を通じた教員の意識改革の実施		

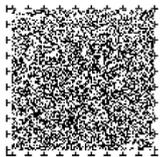
V  
施策・事業



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
111 キャリア教育の推進	<p>【継続】 子どもたち一人ひとりの自分らしい生き方を実現する力を育てるため、体系的・系統的にキャリア教育を実践するキャリアタイムの実施、キャリア教育実践をサポートするキャリア教育推進センター機能の構築、学校のニーズに応じたコーディネートをするキャリアナビゲーター（キャリアの専門家）の活用により、キャリア教育を推進</p>								<p>キャリアタイムにかかるカリキュラムの作成</p> <p>キャリア教育推進センター機能の構築、キャリア教育にかかる調査検討</p> <p>キャリアナビゲーターの配置 ▶中学校 72校 ▶高等学校・特別支援学校 全校</p>	<p>カリキュラムを踏まえたキャリアタイムの実施</p> <p>キャリア教育推進センターによるキャリア教育実践のサポート</p> <p>キャリアナビゲーターの配置 ▶中学校 全校 ▶高等学校・特別支援学校 全校</p>	教育委員会
複・施策6★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	キャリア支援アドバイザーの配置 ▶高等学校 14校	キャリア支援アドバイザーの配置	
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				
112 教育支援センターでの不登校対応事業	<p>【継続】 心理的理由により登校できない児童生徒を支援するため、通所による教育相談・学習指導及び生活指導と、タブレット端末を活用した学習支援を実施</p>								<p>教育支援センターの運営 ▶通所者数 847人</p>	<p>教育支援センターの運営</p>	教育委員会
複・施策17	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	タブレット端末（30台）を活用した学習支援の実施	タブレット端末を活用した学習支援の実施	
	子ども				○	○					
	保護者				○	○					
113 民間オンライン学習プログラム導入による学習支援	<p>【継続】 不登校児童生徒がそれぞれの進度に合わせて自宅等での学習を進められるよう、民間事業者が提供するオンライン学習プログラムを提供</p>								<p>民間オンライン学習プログラムによる学習支援の実施</p>	<p>民間オンライン学習プログラムによる学習支援の実施</p>	教育委員会
複・施策17	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○					
	保護者										
114 教育データ活用とEBPMの推進	<p>【拡充】 教育データの利活用とEBPMの推進により子どもの学習面や生活面での支援等を行うとともに、教職員の働き方改革を進めるため、ネットワーク再構築と各種システムのクラウド移行を実施</p>								<p>ネットワーク再構築の検討</p> <p>全国学力・学習状況調査の活用 ▶報告書の作成と学校への配布 全校 ▶保護者用リーフレットの作成・配信 全校</p>	<p>ネットワーク再構築</p> <p>全国学力・学習状況調査の活用 ▶報告書の作成と学校への配布 全校 ▶保護者用リーフレットの作成・配信 全校</p>	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
	保護者										



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
115 校内の教室以外の居場所づくり	【拡充】 教室に入れない子どもが安心して学校生活を送ることができるようにするため、校内の教室以外の居場所づくりを推進								校内の教室以外の居場所づくり ▶中学校 51校	校内の教室以外の居場所づくり ▶中学校 ▶小学校 全校 (夜間中学を除く) 実施	教育委員会
複・施策 17 ★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○					
	保護者										
116 上下水道訪問授業	【継続】 市内の小学校4年生を対象に、水道・下水道の仕組みや役割、水循環などを学ぶ訪問授業を実施								訪問授業 135校 139教室 資料提供 3校	実施	上下水道局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○						
	保護者										



## 施策6 子ども・若者の未来の応援

子どもや若者が自分らしさや多様な選択肢があることを理解した上で、進学や就職、結婚、妊娠・出産、子育てなどの人生のイベントにかかる選択を行い、自分のライフデザインを希望を持って描けるよう、ライフステージに応じたライフキャリア支援やライフイベントについて考える機会の提供に取り組んでいきます。

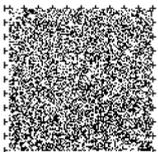
また、働くことや結婚、妊娠・出産には多様な価値観や考え方があることを大前提として、子ども・若者の選択が尊重され社会全体で応援されるよう、社会機運を醸成していくとともに、若者一人ひとりの希望の実現を後押ししていきます。

### 関連する個別計画

▶ 名古屋市産業振興ビジョン 2028

▶ 第4期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
064 子どもの体験活動の推進	【新規】 ライフキャリア支援を切り口とし、子どもたちの主体性や将来に向かって生きる力を育む体験の場を提供する、子どもたちの活動の拠点・居場所となる施設を設置するほか、子どもの体験につながる機会を創出するため、子どもの公共交通の負担を軽減する制度について検討								ー (令和6年度は子どもの体験活動拠点の設置に向けた調査を実施)	子どもの体験活動拠点 ▶モデル実施、設置、運営  体験活動にかかる交通費への助成 ▶検討、試行実施	子ども青少年局
複・施策4★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○				
	保護者										
117 出会いや結婚の希望をかなえる支援	【新規】 若い世代が結婚や妊娠・出産、子育てに希望を見だし、希望どおり結婚し子どもを持てる社会づくりを推進するため、婚活イベント、ライフデザインセミナーなどを開催								ー (令和6年度開始)	結婚支援の検討・実施 ▶婚活イベント、ライフデザインセミナー、結婚新生活支援等	子ども青少年局
★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
	保護者										
081 小中高生起業家人材育成事業	【拡充】 起業家精神（アントレプレナーシップ）を備えた人材を育成し、次世代の起業家の創出を促進するため、成長段階や関心に応じた各種プログラム等を実施								実施 ▶人材育成プログラム参加者数 1,796人	実施	経済局
複・施策4★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども				○	○	○				
	保護者				○						



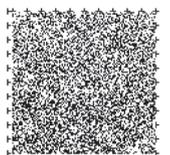
事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
110 ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	【継続】 ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける子どもを育むため、大人が子どもに伴走し、「子ども中心の学び」を進める学校づくりを推進								「ナゴヤ学びのコンパス」の策定 授業改善等の推進 国内外の先進事例の研究・実践	実践校の拡大	教育委員会
複・施策5★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	学習会の開催を通じた教員の意識改革の実施		
	子ども			○	○	○	○				
	保護者										
111 キャリア教育の推進	【継続】 子どもたち一人ひとりの自分らしい生き方を実現する力を育てるため、体系的・系統的にキャリア教育を実践するキャリアタイムの実施、キャリア教育実践をサポートするキャリア教育推進センター機能の構築、学校のニーズに応じたコーディネートをするキャリアナビゲーター（キャリアの専門家）の活用により、キャリア教育を推進								キャリアタイムにかかるカリキュラムの作成  キャリア教育推進センター機能の構築、キャリア教育にかかる調査検討  キャリアナビゲーターの配置 ▶中学校 72校 ▶高等学校・特別支援学校 全校	カリキュラムを踏まえたキャリアタイムの実施  キャリア教育推進センターによるキャリア教育実践のサポート  キャリアナビゲーターの配置 ▶中学校 全校 ▶高等学校・特別支援学校 全校	教育委員会
複・施策5★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	キャリア支援アドバイザーの配置 ▶高等学校 14校	キャリア支援アドバイザーの配置	
	子ども				○	○	○				
	保護者				○	○	○				

コラム - column -

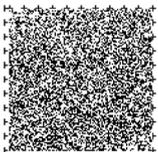
「子ども・親総合支援」に取り組んでいます

さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親に対して総合的・包括的に支援し、子どもたちが課題や困難に直面しても、夢や希望を持って将来に向かって生きる力を育めるよう「子ども・親総合支援」に取り組んでいます。

「子ども・若者の自立支援に関すること」「アウトリーチ手法による家庭への個別支援に関すること」「子どもの権利擁護に関すること」の3つのミッションを掲げて関連施策を推進し、子どもが権利の主体であるという意識が社会に浸透していくよう取り組むとともに、子どもが自分自身の興味・関心や適性を知り、将来を自ら選択できる力を身につけることができるよう、早い段階からの発達段階に応じた支援を行っています。



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
118 なごや子ども応援委員会の運営	<p>【継続】 さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、常勤の専門職等を学校現場に配置することで、すべての子どもたちの健やかな発達を支援し、子どもたちが主体的に人生の針路を探ることができるよう応援するとともに、幼少期からの子どもの支援の充実に向けて検討</p>								常勤スクールカウンセラーの配置 ▶中学校 全校 ▶高校 2校	常勤スクールカウンセラーの配置 ▶中学校 全校 ▶高校 2校	教育委員会
	常勤スクールソーシャルワーカー、非常勤スクールセクレタリー、非常勤スクールポリスの配置 ▶事務局校 17校								常勤スクールソーシャルワーカー、非常勤スクールセクレタリー、非常勤スクールポリスの配置 ▶事務局校 17校	非常勤スクールカウンセラーの配置 ▶幼稚園、小学校、高校、特別支援学校 全校（園）	
複・施策 14 17 19	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	規模の大きな学校への非常勤スクールカウンセラーの加配	規模の大きな学校への非常勤スクールカウンセラーの加配	
	子ども			○	○	○	○				
	保護者			○	○	○	○				



**施策 7 安心して子どもを生み、親として成長することへの支援**

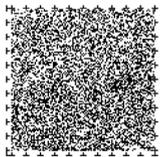
妊娠・出産や子育ての不安感や負担感の解消をはかるため、子どもが生まれてからだけでなく、妊娠前から妊娠、出産、子育て期への切れ目のない支援を行います。将来の妊娠・出産の希望の実現を後押しするとともに、児童虐待の発生を予防する観点から、早い段階からの妊娠・出産に関する正しい知識の普及や相談支援、子育てにかかる情報提供の充実につとめます。

妊産婦やその家族に対し、それぞれの状況に合った情報提供を行うとともに、相談・支援体制を整え、伴走型できめ細かくフォローしていきます。さまざまな子育て支援を通して、保護者が安心感を持って子どもを生み、育てることに向き合えるよう、取り組みを進めていきます。

**関連する個別計画**

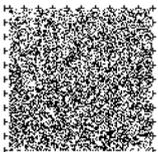
▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
119 不妊・不育にか かる支援	【継続】 不妊・不育に関する心理的・経済的負担を軽減する ため、不妊症・不妊症に関する専門相談窓口 を設置し、不妊・不育に関する正しい知識を広く 啓発するとともに、不妊症検査費用の助成を実施								不妊症・不妊症相談の 実施 ▶相談件数 75 件  不妊症検査費用助成 ▶助成件数 15 件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども	○									
120 両親学級 (パパ ママ教室)	【継続】 妊婦やその家族を対象に、妊娠・出産・育児に 関する健康教育、相談等を実施								共働きカップルのための パパママ教室 ▶開催回数 51 回  ▶参加者数 1,200 人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども	○									
121 妊婦健康診査	【継続】 妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減をは かるため、14 回分の健康診査について公費負担								助成回数 14 回分/人 (多胎児を妊娠した場 合は 19 回分/人)  受診件数 201,875 件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども	○									
122 産婦健康診査	【継続】 産後うつ予防など、産後の初期段階における 母子に対する支援を強化するため、2 回分の健康 診査について公費負担								受診件数 30,336 件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
支援事業【14】	保護者										
複・施策 14	子ども										
	保護者										



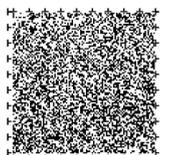
V  
施策・事業

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
123 妊産婦歯科診査	【継続】 妊娠中に1回、出産後1年以内に1回、歯科診査を行い、妊産婦の健康の保持増進を支援								受診件数 ▶妊婦 7,624件 ▶産婦 5,915件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○	○								
124 産前・産後ヘルプ事業	【拡充】 妊娠中または出産後の体調不良等により、家事または育児が困難で、かつ昼間に介助者がいない場合に、ヘルパーを派遣し、家事または育児の援助を実施								実利用人数 961人 延べ派遣時間数 29,336時間	制度の拡充	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
★	保護者	○	○								
125 子育て総合相談窓口	【継続】 子育ての不安を軽減するため、保健センターにおいて、子育てに関するさまざまな相談と育児支援を実施								相談件数 64,159件 妊娠・出産期サポーターによる支援 15,291件 (電話・郵送・訪問・その他)	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
支援事業【3-4】	保護者	○	○	○	○	○	○				
126 子どもあんしん電話相談事業	【継続】 夜間の子どもの急な発熱や事故などの場合に、家庭での応急手当や見守り方、医療機関への受診の必要性などについて、看護師などによる電話相談を実施								相談件数 6,931件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者		○	○	○	○	○					
018 食育実践支援	【継続】 妊産婦や子どもの望ましい食習慣の定着をはかるとともに、食事に対する不安を軽減するため保健センターにおいて栄養指導や相談を実施								妊産婦食教室 263回 離乳食教室 974回 幼児食教室 153回	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○							
複・施策2	保護者	○	○	○							
127 子育て講座	【継続】 子どもの発達や健康課題、保護者の育児困難等に応じた子育て支援の教室や地域の子育て活動の育成及び地域づくりのための活動支援を実施								子育て講座 ▶開催回数 1,654回 ▶参加者数 17,596人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○	○	○							

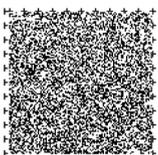


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
128 なごや妊娠SOS	【継続】 思いがけない妊娠等で悩む人が孤立することなく、必要な支援を受けることができるよう、助産師等が電話やメール、LINE による相談を実施								相談回数 172 回	実施	子ども 青少年局
複・施策 14	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○									
129 産後ケア事業	【拡充】 出産直後の産婦が、入院を要しない程度の心身の不調がある、育児不安がある、家族等から十分な援助が受けられない状況に該当する場合に、産婦及び新生児・乳児に対して、助産所等における宿泊、日帰りまたは訪問による支援を実施								利用実績 ▶宿泊型 281 組 延べ 1,434 日 ▶日帰り型 34 組 延べ 87 日 ▶訪問型 1 組 延べ 1 日	利用者数の増加	子ども 青少年局
複・施策 14 ★ 支援事業【15】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
	保護者		○								
130 ナゴヤわくわく プレゼント事業	【継続】 名古屋市で生まれ育つ子どもたちに対し、子育て家庭が子どもの誕生を喜び、笑顔や希望を持って子育てをスタートできるよう、子育てに必要なギフトを届ける事業を実施								対象者数 17,437 人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
	保護者		○								
131 妊婦タクシー利 用支援事業	【継続】 妊婦の緊急時の移動にかかる身体的・精神的負担の軽減をはかるため、妊婦が緊急時にタクシーを利用する際、タクシー料金の支払いの一部として利用できるタクシー利用券を交付								タクシー利用券送付者数 17,225 人	実施	子ども 青少年局
★	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○									
132 名古屋市妊婦・ 子育て家庭応援 金の支給	【継続】 すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援の実施体制を強化するとともに、一体的に実施する経済的支援として妊娠・出生届出後に相談支援を受けた妊産婦等に 2 回各 5 万円を支給								支給人数 ▶妊婦応援金 36,705 人 ▶子育て家庭応援金 24,932 人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
	保護者	○	○								

V  
施策・事業

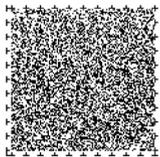


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
133 子どものインフルエンザ予防接種費用の助成	【継続】 進学や就職等を控える子どもを応援するため、12歳、15歳、18歳を迎える子どものインフルエンザ予防接種費用の無償化を実施								接種者数 12歳 1回目接種 8,847人 2回目接種 7,596人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	15歳 9,850人		
	子ども				○	○	○		18歳 7,354人		
保護者											
134 子育て短期支援事業（ショートステイ事業）	【継続】 家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合、乳児院、児童養護施設及び里親で児童の一時的な養育を実施								児童養護施設 13施設、 乳児院 4施設、里親 94世帯で実施 ▶延べ利用日数 1,514人日	児童養護施設、乳児院 及び里親で実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○				
保護者		○	○	○	○	○					
135 なごやすくすくボランティア事業	【継続】 児童虐待の予防のための見守りなど、地域全体で子育て家庭を支援する「なごやすくすくボランティア」を養成。その中から意欲のある方を「名古屋市すくすくサポーター」として登録し、市や地域が実施する子育て支援活動に派遣								地域における子育て支援として、名古屋市すくすくサポーターを登録・派遣 ▶登録 372人 ▶派遣 788回 ▶延べ 1,349人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
136 子育て学び支援事業	【拡充】 子育てに対する不安感の解消や子育てへの希望につなげるとともに、児童虐待の発生予防のため、子育てを学ぶ機運を醸成し、子育て世代やこれから親になる人を対象とした講座の開催等により、子育てを学ぶ機会を提供								実施 ▶子育て練習講座 ▶出前講座	実施 ▶子育てを学ぶ機運の醸成 広報・啓発の実施 ▶子育てを学ぶ機会の提供 講座等の実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者	○	○	○	○	○	○					
137 成育医療の取り組み（不育・不妊治療に係る医療の提供）	【継続】 市立大学病院に設置した不育・不妊センターにおいて、不育症の診断・治療や男性不妊症、着床前診断といった高度な医療を提供するとともに、西部医療センターに設置した生殖医療センターにおいて、男性不妊症や女性不妊症、不育症といった幅広い不妊治療に対応できる医療を提供								市立大学病院に設置した不育・不妊センターにおいて、医療を提供  西部医療センターに生殖医療センターを開設	市立大学病院に設置した不育・不妊センターにおいて、医療を提供  西部医療センターに設置した生殖医療センターにおいて、医療を提供	総務局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者	○										



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
138 幼児期の子と親の 育ち支援の推 進	【継続】 幼児教育の質の向上推進と子育ての支援充実のため、幼児教育に関する調査研究や教職員・保育士等の指導力や資質の向上に資する研修を実施するとともに、子育てを支援する取り組みを実施								幼児の育ち応援ルームの運営 3か所 ▶利用者 141名 専門家による子育て相談の実施 10回 ▶参加者 65名 研修の実施 幼保小接続の調査研究 名古屋市教育課程「幼保小接続章」の作成	幼児の育ち応援ルームの増設 専門家による子育て相談の実施 今日的な課題や現場の課題に対応した研修の実施 幼保小接続の調査研究	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者	幼保小接続セミナー等を実施		
	子ども			○							
保護者			○								
139 家庭教育支援の 推進	【継続】 各家庭での家庭教育の促進をはかるため、家庭教育に関する諸問題や親のあり方などについて学習を深めるための取り組みを実施するとともに、毎月第3日曜日に定めている「家庭の日」が広く認知され、家庭の大切さや家庭の役割の素晴らしさについて改めて考えを深める機会を設定								実施 ▶家庭教育セミナー 379団体 ▶家庭教育の推進に関わる協力企業制度 230企業・団体(累計) ▶「家庭の日」普及啓発作品(ポスター・作文・図画作品)の募集 小・中学校・幼稚園(私立幼稚園含む) 全校(園) ▶ファミリーデーなごや 参加者数 延べ11,000人	実施 ▶家庭教育セミナー ▶家庭教育の推進に関わる協力企業制度 ▶「家庭の日」普及啓発作品(ポスター・図画作品)の募集 ▶ファミリーデーなごや	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○				
保護者		○	○	○	○	○					

V  
施策・事業



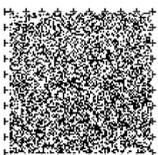
## 施策 8 経済的負担の軽減

子育てにかかる経済的負担を軽減するため、子育て支援にかかるサービスや教育への助成や負担軽減に取り組めます。さまざまな経済的支援が必要とする子育て家庭に届くよう、情報発信・広報につとめます。

### 関連する個別計画

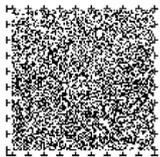
#### ▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要	現況	計画目標	所管局					
140 保育所等の利用者負担額の軽減	【継続】 3歳から5歳までのすべての子ども及び0歳から2歳までの市町村民税非課税世帯の子どもにかかる幼稚園・保育所・認定こども園等の利用者負担額を無償化するとともに、無償化の対象とならない子どもの利用者負担額について、ひとり親家庭や多子世帯の利用に伴う軽減を実施するほか、さらなる負担軽減について、継続的に検討	幼児教育・保育の無償化を実施  国の定める保育料に対して、利用者負担割合が6割程度になるよう、本市独自に保育料を軽減	実施	子ども 青少年局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども								
保護者		○	○						
141 実費徴収に係る補足給付事業	【継続】 生活保護受給世帯等に対して、教育・保育を利用するために必要な日用品、文房具等の購入に要する費用、行事への参加に要する費用などについて、その一部を助成	対象者数 491人	実施	子ども 青少年局					
	【継続】 生活保護受給世帯等に対して、未移行幼稚園の副食費について、その一部を助成	対象者数 1,153人	実施						
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
子ども									
保護者		○	○						
142 地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援	【継続】 幼児教育・保育の無償化の給付を受けていない満3歳以上の小学校就学前の児童が、地域において多様な集団活動を実施する対象施設等を利用する場合に、利用料の一部を給付	対象者数 101人	実施	子ども 青少年局					
	対象	出産前	0～2歳		3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者
	子ども								
保護者			○						



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
143 児童手当の支給	【継続】 家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童手当を支給								支給対象児童数 238,866人 (令和6年3月末)	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者		○	○	○	○	○					
144 就学援助	【継続】 経済的に困窮している市立小・中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品などの費用を援助								対象者数 21,588人	実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者				○	○						
145 私立高等学校授業料補助	【継続】 公・私立学校間における保護者負担の格差是正をはかるため、県内の私立高等学校に在籍する市民で、愛知県の授業料軽減事業の対象とならない一定の所得階層の世帯に対する授業料補助を実施								対象者数 2,799人	実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者						○					
146 高等学校等入学 支援金	【新規】 経済的理由により就学の支援が必要と認められる生徒に対し、高等学校等に入学をするために必要な学費を支給								—	実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども					○					
保護者											
147 市立高等学校入 学料などの減免	【継続】 市立高等学校に通う生徒の保護者に対して入学料などの減免を実施								対象者数 198人	実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
保護者						○					
148 名古屋市奨学金 (高等学校給付 型奨学金)の支 給	【継続】 教育の機会均等をはかるため、経済的理由によって就学が困難な生徒に対して、高校等において就学に必要な学費の支給を実施								対象者数 2,882人	実施	教育 委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども						○				
保護者											

V  
施策・事業



## 施策 9

## 地域全体での子育て支援

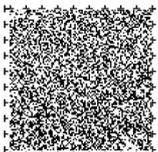
すべての子育て家庭への支援を行う観点から、子ども連れの保護者が出向きやすい身近な場所で受けられる子育て支援サービスの充実をはかるとともに、子育て家庭同士の交流など、子育て家庭の孤立感の解消をはかる取り組みを進めます。

子どもや子育てを温かく見守り、社会全体で子ども・子育てを支えていくという意識を高めるため、子どもや子育て家庭への理解を促し、地域の住民及び団体、企業等が協調しながら支援に積極的に関わっていくネットワークづくりにつとめます。

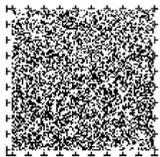
### 関連する個別計画

#### ▶ 第 4 期名古屋市教育振興基本計画

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
149 子育て応援拠点 事業	【拡充】 支援を必要とする子育て親子を支え、子育ての負担感や不安感を軽減するとともに、児童虐待の未然防止につなげるため、子育て親子の交流の場のほか、一時預かりや相談支援などより充実した支援を提供する子育て応援拠点を設置								子育て応援拠点 14 か所	拠点機能の充実	子ども 青少年局
	★ 支援事業【11】 【12-2】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							
150 地域子育て支援 拠点事業	【拡充】 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う地域子育て支援拠点を設置								地域子育て支援拠点 47 か所  子育て応援拠点 14 か所  子ども・子育て支援センター 1 か所  地域子育て支援センター事業 50 か所	拠点機能の充実	子ども 青少年局
	支援事業【11】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○	○						児童館等 17 か所	
	保護者		○	○							
151 子ども・子育て 支援センターの 運営	【拡充】 子育て支援の拠点施設として、子どもを生み育てやすい環境づくりを促進するため、子育て家庭を支援するネットワークづくりを進めるほか、情報発信、講座の企画運営、キッズパーク運営、企業連携などを推進								キッズパーク利用者数 23,259 人  ウェブサイトへのアクセス数（トップページ） 59,197 件  講座参加者数 2,368 人	拠点機能の充実	子ども 青少年局
		対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○	○	○	○	○	○		相談件数 4,127 件	
	保護者		○	○	○	○	○	○			

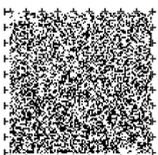


事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
152 地域子育て支援ネットワークの推進	【継続】 地域における子育て支援のネットワーク体制の強化や活動・事業の活性化を推進								補助金交付団体数 ▶区域事業 16 ▶広域事業 3	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○	○	○							
153 のびのび子育てサポート事業	【継続】 地域の中での市民同士の助け合いによる子育て支援機能の充実をはかるため、子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）に子育てのお手伝いをしたい人（提供会員）を紹介し、会員同士お互いに助け合う相互援助活動を実施								会員数 8,334人 活動件数 18,717件	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者		○	○	○						
154 なごや未来っ子応援制度（ぴよか）	【継続】 企業、地域、行政の連携により、社会全体で子どもと子育て家庭を応援するため、子育て家庭優待カード事業等を実施								協賛店舗・施設 2,401か所 68商店街 (令和6年3月末)	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者	○	○	○	○	○	○				
155 赤ちゃん訪問事業	【継続】 地域と子育て家庭をつなぐため、地域の主任児童委員、区域担当児童委員が第1子を出生した家庭を訪問								訪問対象世帯 8,877人 訪問実績 7,851人 訪問率 88.4%	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○								
	保護者		○								
156 一時預かり事業	【継続】 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、保育所の一時的預かり事業等において一時的に預かり、必要な保護を実施								一時保育事業 ▶民間保育所等 65か所 利用人数 延べ44,213人 ▶公立保育所 4か所 利用人数 延べ3,607人  リフレッシュ預かり保育事業 ▶公立保育所 83か所 利用人数 延べ3,085人  24時間緊急一時保育事業 ▶2か所 利用人数 延べ1,231人	実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							



V  
施策・事業

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
157 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）	【新規】 すべての子どもの育ちを応援し、子育て家庭への支援を強化するため、6か月から満3歳未満までの子どもを対象として、保護者の就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな通園給付を実施								モデル事業を1か所で実施	令和8年度から本格実施	子ども青少年局
	★支援事業【2】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○								
	保護者		○								
158 私立幼稚園での子育て支援事業	【継続】 地域の幼児教育の支援をはかるとともに、預かり保育を受ける園児の保護者の負担軽減や預かり保育実施環境の充実をはかるため、市内の私立幼稚園に対して、預かり保育授業料・教育研究費、親と子の育ちの場支援事業費等の補助を実施								私立幼稚園預かり保育への補助 72園  私立幼稚園親と子の育ちの場支援事業・地域子育て支援事業への補助 118園	実施	子ども青少年局
	複・施策11 支援事業【12-1】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○	○							
	保護者		○	○							
159 エリア支援保育所事業	【拡充】 公立・民間保育所等が一体となって保育の質を高めるとともに、地域のすべての子ども・子育て家庭を支援するため、おおむね1～2中学校区を1つのエリアとして市内78エリアを設定し、公立保育所をエリア支援保育所と位置づけ、地域の教育・保育施設等と連携した研修の開催や子育てに関する相談等を実施								実施 53エリア	実施 78エリア	子ども青少年局
	複・施策11 支援事業【3-1】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども		○	○							
	保護者	○	○	○							
160 高齢者による子育て支援事業への補助	【継続】 シルバー人材センターが実施する子育て支援事業へ助成								利用件数 4,273件  「子育て支援会員育成研修」による会員従事者の養成 ▶参加者数 11人	実施	健康福祉局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者		○	○	○	○	○				
161 幼稚園心の教育推進プラン	【継続】 幼児期の発達段階を踏まえた心の教育を推進するため、市立幼稚園において芸術鑑賞などの文化的体験、自然体験や社会体験、預かり保育を実施するとともに、近隣の親子に遊びの場や子育ての交流の場を提供するための子育て支援事業を実施								芸術鑑賞の実施 11園  自然体験、社会体験の実施 全園  長期休業中も含めた預かり保育の実施 全園	芸術鑑賞の実施  自然体験、社会体験の実施  預かり保育の実施	教育委員会
	複・施策11 支援事業【12-1】	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生			
	子ども			○							
	保護者			○							



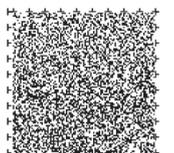
事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
162 PTA 活動活性化への支援	【拡充】 子どもの健やかな成長に向けた取り組みを進める PTA の活動活性化をはかるため、実態調査を行い、効果的な支援を実施								団体調査による実態把握・分析  PTA の課題の分析	団体調査による実態把握・分析  PTA の課題に関する調査・結果の共有  PTA 活動の活性化に向けた提案・支援	教育委員会
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども										
	保護者			○	○	○	○				

コラム - column -

### 多子世帯への生活支援

名古屋市では、すべての子どもが健やかに育っていけるよう、子育て家庭への支援としてさまざまな取り組みを行っています。その中には、多子世帯を対象とする支援もあります。保育所等の利用者負担額の軽減など、経済的負担を軽減する取り組みや、市営住宅への多家族・多子世帯向入居者募集のような住まいの支援もあります。

国の「こども未来戦略」（令和5年12月22日閣議決定）においても、多子世帯は「より経済的支援の必要性が高いと考えられる」といった指摘がされているところでもあり、今後こうした多子世帯への生活支援の充実につとめるとともに、必要とする多子世帯の方に届くよう、情報をまとめて市公式ウェブサイトに掲載するなど、わかりやすい広報に取り組んでまいります。



## 施策 10 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた支援

男女ともに育児休業を取得しやすい環境づくりや、子育てと仕事を両立する多様で柔軟な働き方など、企業のワーク・ライフ・バランスへの取り組みを促進します。妊娠・出産や子育てのために現在就労していない方が就労を希望する場合には、個々の希望に合わせた就労につながるよう、多様な働き方を支援します。

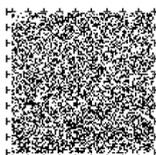
男女がともに子育てを行うことへの理解を深める啓発や男性の家事・子育てへの参画の促進などにより、子育て家庭だけでなく、地域や企業等を含めた社会全体の意識醸成に取り組みます。

### 関連する個別計画

▶ 名古屋市男女平等参画基本計画 2025

▶ 名古屋市産業振興ビジョン 2028

事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
163 子育て支援企業 認定・表彰制度	【拡充】 社会全体で子育てしやすいまちづくりを進めるため、男性の育児参画を促進する制度を導入するなど、子育てにやさしい活動を積極的に行っている企業を認定し、その中から特に優れた活動を行っている企業を表彰するとともに、子育て支援企業の情報を発信								新規認定数 12社 (うち表彰1社) 子育て支援企業認定数 264社 (令和6年3月31日)	子育て支援企業認定数 345社  SNS等を活用した広報の実施	子ども 青少年局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども		○	○	○	○	○	○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
164 雇用等における 女性の活躍推進	【拡充】 企業における女性の活躍を支援するため、女性がいきいきと活躍できるような取り組みをしている企業を認定・表彰するとともに、固定的な性別役割分担意識を解消し、女性も男性も家事・育児に参画するなど、ともに働きやすい社会の実現に向けた意識啓発を実施								企業における女性の活躍支援 ▶ 認定(認証)企業数 245社  女性のキャリア形成に関する意識啓発	企業における女性の活躍支援 ▶ 認定(認証)企業数 345社 ▶ 企業向け意識啓発  女性のキャリア形成に関する意識啓発  男性の家事・育児等参画促進に関する意識啓発  若年層のライフプランに関する意識啓発	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者	○	○	○	○	○	○	○				
165 仕事と家庭の 両立支援のセミナーなどの開催	【継続】 育休取得者を対象に、職場復帰の不安を軽減し意欲を高めるためのセミナーを実施								職場復帰準備セミナーの実施 ▶ 講座数 2 ▶ 参加者数 28人	職場復帰準備セミナーの実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
保護者		○	○								



事業名	事業概要								現況	計画目標	所管局
166 女性の職業継続・再就職支援の促進	【継続】 男女平等参画推進センターにおいて再就職等に役立つ資格取得講座やコミュニケーションスキルアップ講座等を実施								資格取得講座及びコミュニケーションスキルアップ講座の実施 ▶講座数 4 ▶参加者数 350人	資格取得講座及びコミュニケーションスキルアップ講座の実施	スポーツ 市民局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
	保護者	○	○	○	○	○	○	○			
167 ワーク・ライフ・バランス推進事業	【継続】 働きやすい環境づくりを進めるため、ワーク・ライフ・バランスの取り組みについて一定の基準を満たす企業等を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認証するとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進に関する啓発や広報を実施								実施 ▶ワーク・ライフ・バランス推進企業認証数 277社 (令和6年3月31日) ▶セミナーの開催 1回	実施	経済局
	対象	出産前	0～2歳	3～5歳	小学生	中学生	高校生	若者			
	子ども							○			
複・施策 20	保護者	○	○	○	○	○	○	○			

